



MIGALO
HOLDINGS

2025年3月期 決算説明資料

ミガロホールディングス株式会社

証券コード:5535

2025.05.12

代表取締役社長 中西 聖

目次

1. 会社概要
2. 2025年3月期 連結決算の概要
3. 2026年3月期 業績予想・株主還元と新たな取組み
4. 各事業の内容と将来の展望
5. ニュース

1. 会社概要

会社概要

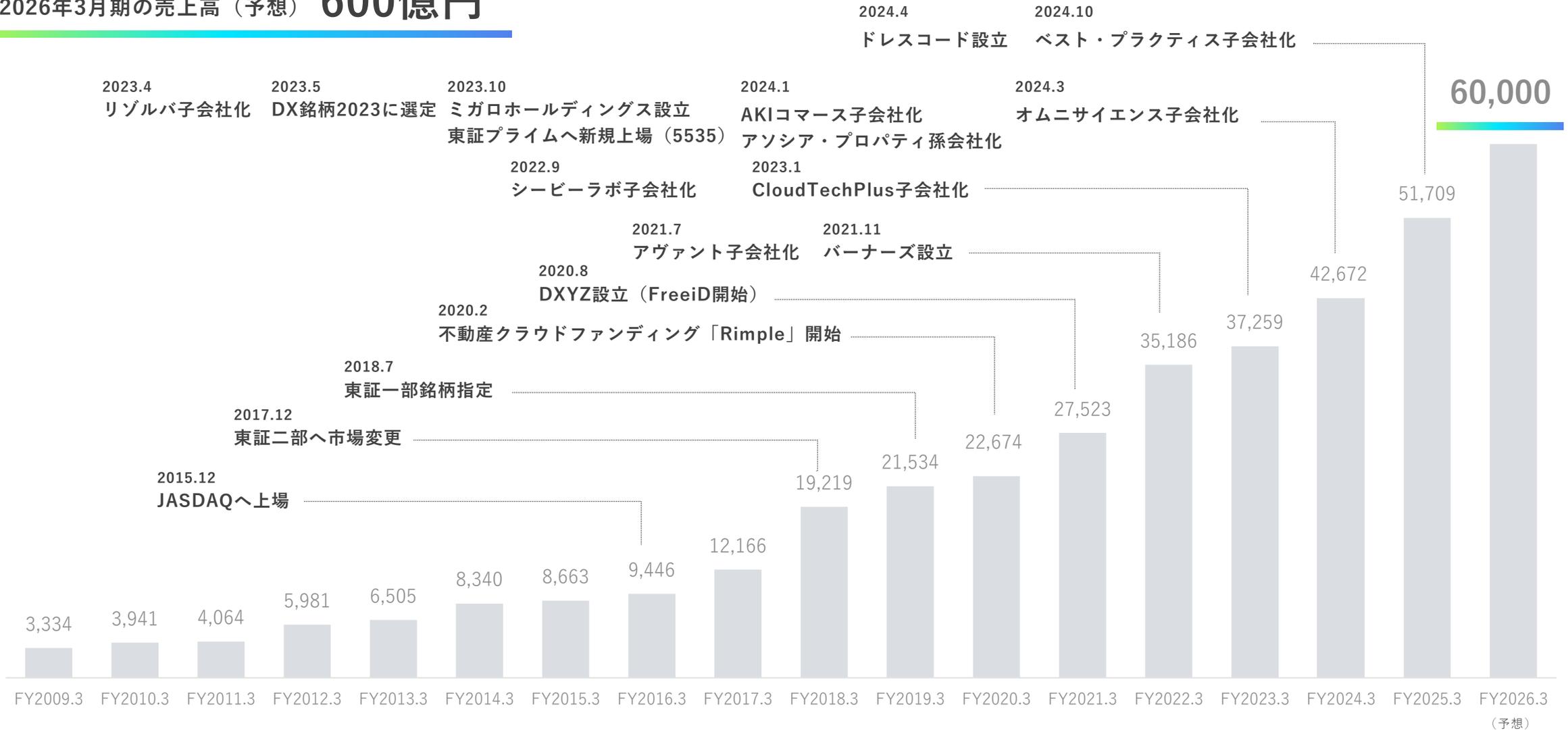
会社名	ミガロホールディングス株式会社
本社	東京都新宿区西新宿6-5-1 新宿アイランドタワー41階
代表者	代表取締役社長 中西 聖
設立	2023年10月2日
資本金	79百万円
役職員	487名（正社員以外含）
事業内容	グループ内事業（DX推進事業・DX不動産事業）の経営戦略策定及び経営管理
グループ会社	DX推進事業： DXYZ株式会社 / アヴァント株式会社 / バーナーズ株式会社 / 株式会社シービーラボ / 株式会社CloudTechPlus / 株式会社リゾルバ / 株式会社オムニサイエンス / ドレスコード株式会社 / 株式会社ベスト・プラクティス DX不動産事業： プロパティエージェント株式会社 / 株式会社AKIコマース / 株式会社アソシア・プロパティ

(2025年3月末時点)

沿革・売上推移

2026年3月期の売上高（予想） **600億円**

（単位：百万円）



東証プライム市場維持基準に適合

- ・当初計画より前倒しで、東証プライム市場の上場維持基準に全て適合
- ・引き続き、上場維持基準適合を維持するよう各種取組みを進めるとともに、東証平均株価指数（TOPIX）への組入れ見直しへの対応のため、変わらず「時価総額の増大」を方針として掲げ、企業規模・利益拡大による企業価値向上を図り、IR活動にも注力

当社の上場維持基準への適合状況

2024年3月31日時点において「流通時価総額」のみプライム市場の上場維持基準を充足せず、2024年6月26日に「上場維持基準への適合に向けた計画に基づく進捗状況」を提出し、これに基づく取組みを実施した結果、当初計画より前倒しで、2025年3月31日時点において、プライム市場の上場維持基準に全て適合しました。

	株主数	流通株式数（単位）	流通株式時価総額	流通株式比率	1日平均売買代金
上場維持基準	800人	20,000	100億円	35%	0.2億円
2024年3月31日時点	4,133人	27,591	44億円	37.6%	0.37億円※2
2025年3月31日時点（適合）	11,076人	132,070	294億円	44.8%	0.4億円※3

当社の適合状況
及びその推移
※1

※1 当社の適合状況は、東京証券取引所が各基準日時点で把握している当社の株式分布表をもとに算出を行ったものであります。

※2 2024年3月31日時点の「1日平均売買代金（億円）」は、当社がプロパティエージェント株式会社の単独株式移転により設立し新規上場した2023年10月2日～2023年12月31日における東京証券取引所の売買立会の売買代金合計を当該期間の合計日数（休業日を除く）で除して算出したものであり、2024年3月期においては審査対象外となっております。

※3 2025年3月31日時点の「1日平均売買代金（億円）」は、2024年1月1日～2024年12月31日における東京証券取引所の売買立会の売買代金合計を当該期間の合計日数（休業日を除く）で除して算出したものであります。

2. 2025年3月期 連結決算の概要

2025年3月期の決算ハイライト①

売上高

51,709百万円
(YoY +21.2%)

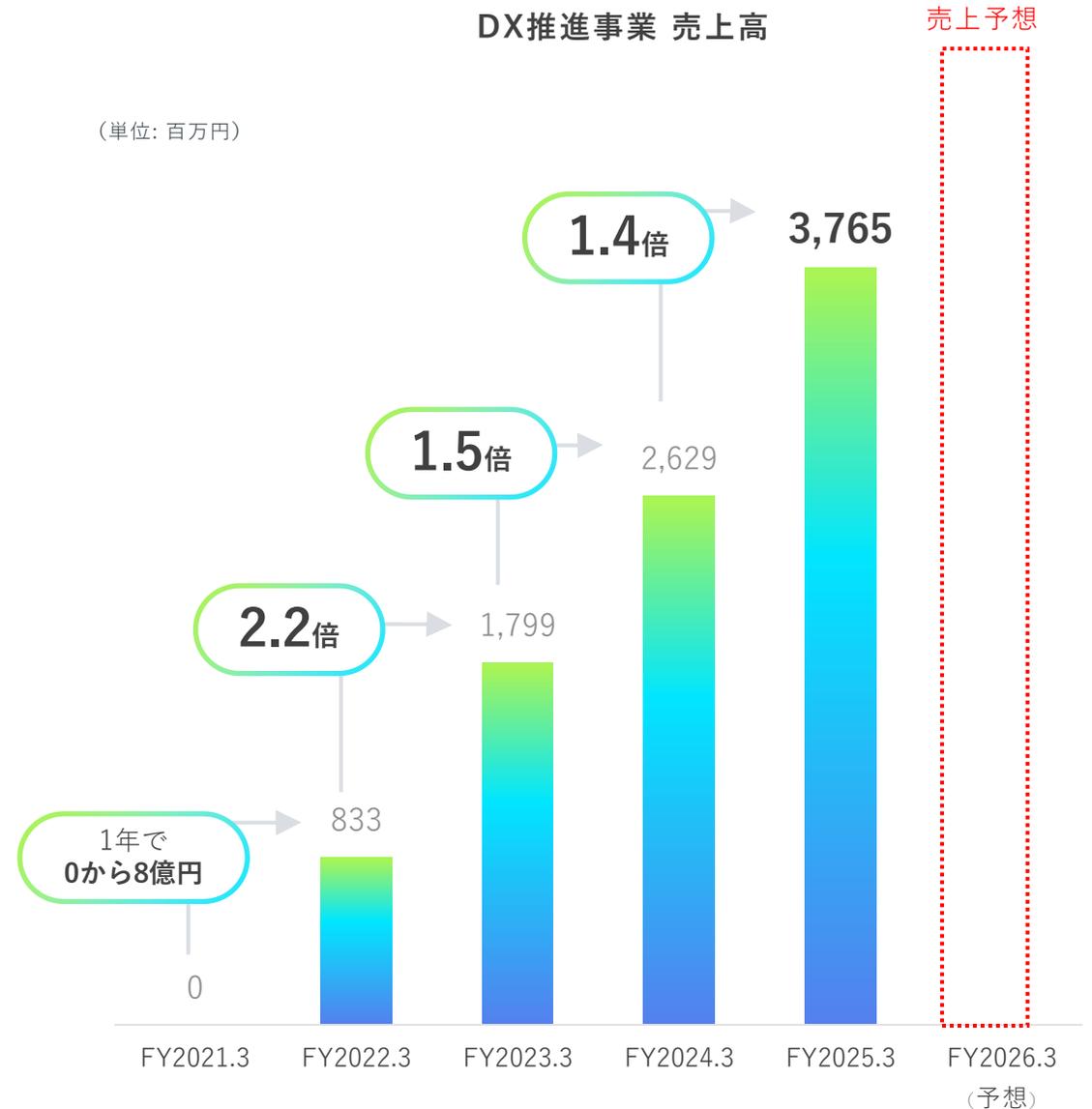
営業利益

2,713百万円
(YoY +8.5%)

- 売上高は、DX不動産事業で主に中古物件の販売が好調に推移したこととDX推進事業の過去最高売上で前年比+21.2%
- DX推進事業の売上高は過去最高を更新。期初の売上高見通し30-35億円に対し、案件受注が好調に推移したことが寄与し、37億円を超え着地
- 営業利益は、DX推進事業が想定以上に伸長したことと、DX不動産事業の販売数が増加したことにより、前年比+8.5%の27億円と増益着地

DX推進事業 売上高

(単位: 百万円)



2025年3月期の決算ハイライト②

- ・売上高、各段階利益ともに想定していた業績予想を全て上回って着地
- ・DX推進の想定以上の伸長と不動産販売も好調に推移したことで、粗利が想定より上回り営業利益は102.4%の達成

単位：百万円	FY2025.3 予想	FY2025.3 実績	差異	達成率
売上高	51,000	51,709	+709	101.4%
営業利益	2,650	2,713	+63	102.4%
経常利益	2,100	2,121	+21	101.0%
親会社株主に 帰属する当期純利益	1,300	1,390	+90	107.0%

2025年3月期の決算ハイライト③

- FreeiDのマンション導入棟数は、前年86棟から205棟へと大幅に増加
- DX不動産会員数は順調に増加し、ミガログループDX不動産経済圏は順調に拡大
- 不動産販売戸数（引渡戸数）は引き続き1,000戸を超え、賃貸・建物管理戸数も前年同期から順調に増加

DX不動産会員数⁽¹⁾

185,333人

(YoY +6,706人)

不動産販売戸数

1,375戸

(YoY +144戸)

FreeiD導入マンション棟数

205棟

(YoY +119棟)

賃貸管理戸数

6,465戸

(YoY +766戸)

建物管理戸数

5,652戸

(YoY +604戸)

SI稼働案件数⁽²⁾

302件

(YoY +91件)

2025年3月期 連結損益計算書

- ・売上高はDX不動産事業で中古物件の販売が好調に推移したこと、DX推進事業で受注案件数が大幅に拡大したことにより、過去最高更新。営業利益はDX推進事業で先行投資を継続しているものの、DX不動産事業において着実に利益を積み上げていることにより増益にて着地
- ・金融費用が増加しているものの、保有上場株式の売却により特別利益を計上し、最終利益は大幅増加

単位：百万円	FY2024.3	FY2025.3	増減額	増減率
売上高	42,672	51,709	+9,037	+21.2%
営業利益	2,500	2,713	+213	+8.5%
経常利益	2,042	2,121	+79	+3.9%
親会社株主に 帰属する 当期純利益	1,112	1,390	+277	+25.0%

2025年3月期 セグメント別業績

- ・ DX推進事業は全サービス新規受注増加により4割超の増収、営業利益も増益
- ・ DX不動産事業は中古物件の販売が好調なことに加え、新築物件も想定より販売が好調に推移したことにより増収増益

単位：百万円	セグメントPL		増減額	増減率
	FY2024.3	FY2025.3		
売上高	42,672	51,709	+9,037	+21.2%
DX推進事業	2,629	3,765	+1,135	+43.2%
DX不動産事業	40,130	48,070	+7,940	+19.8%
調整額	-87	-127	-39	-
営業利益	2,500	2,713	+213	+8.5%
DX推進事業	-101	75	+177	-
DX不動産事業	3,848	3,863	+14	+0.4%
調整額	-1,247	-1,225	+21	-

DX推進事業

DX推進事業

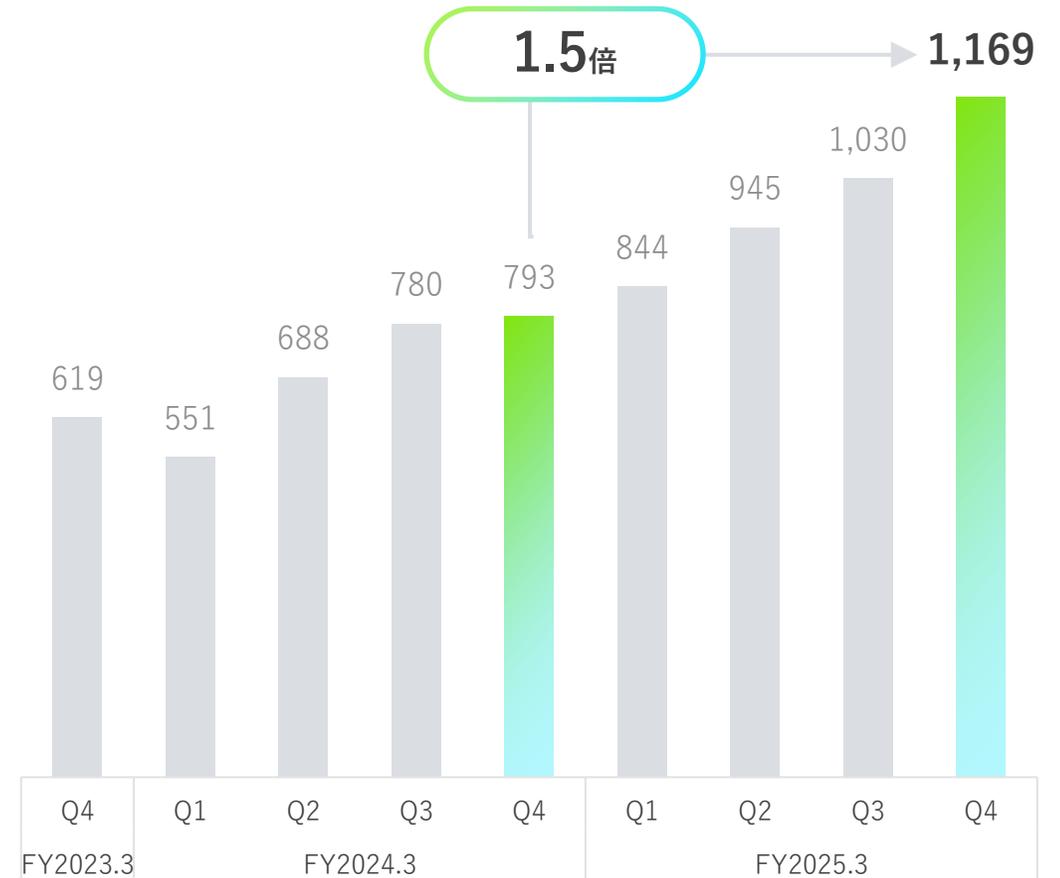
- ・売上高は、顔認証プラットフォーム「FreeiD」の大手デベロッパーマンションへの導入が大幅拡大し、クラウドインテグレーションにおいてもグループ内シナジーなどにより受注が増加し、前年同期比+43.2%増と大幅に伸長
- ・営業利益は、人材採用、M&A、その他先行投資を継続したものの想定以上の案件伸長により、若干の黒字着地

(単位: 百万円)

DX推進事業 四半期別売上高

DX推進事業 セグメント計

単位: 百万円	FY2024.3	FY2025.3	増減額	増減率
売上高	2,629	3,765	+1,135	43.2%
セグメント利益	-101	75	+177	-



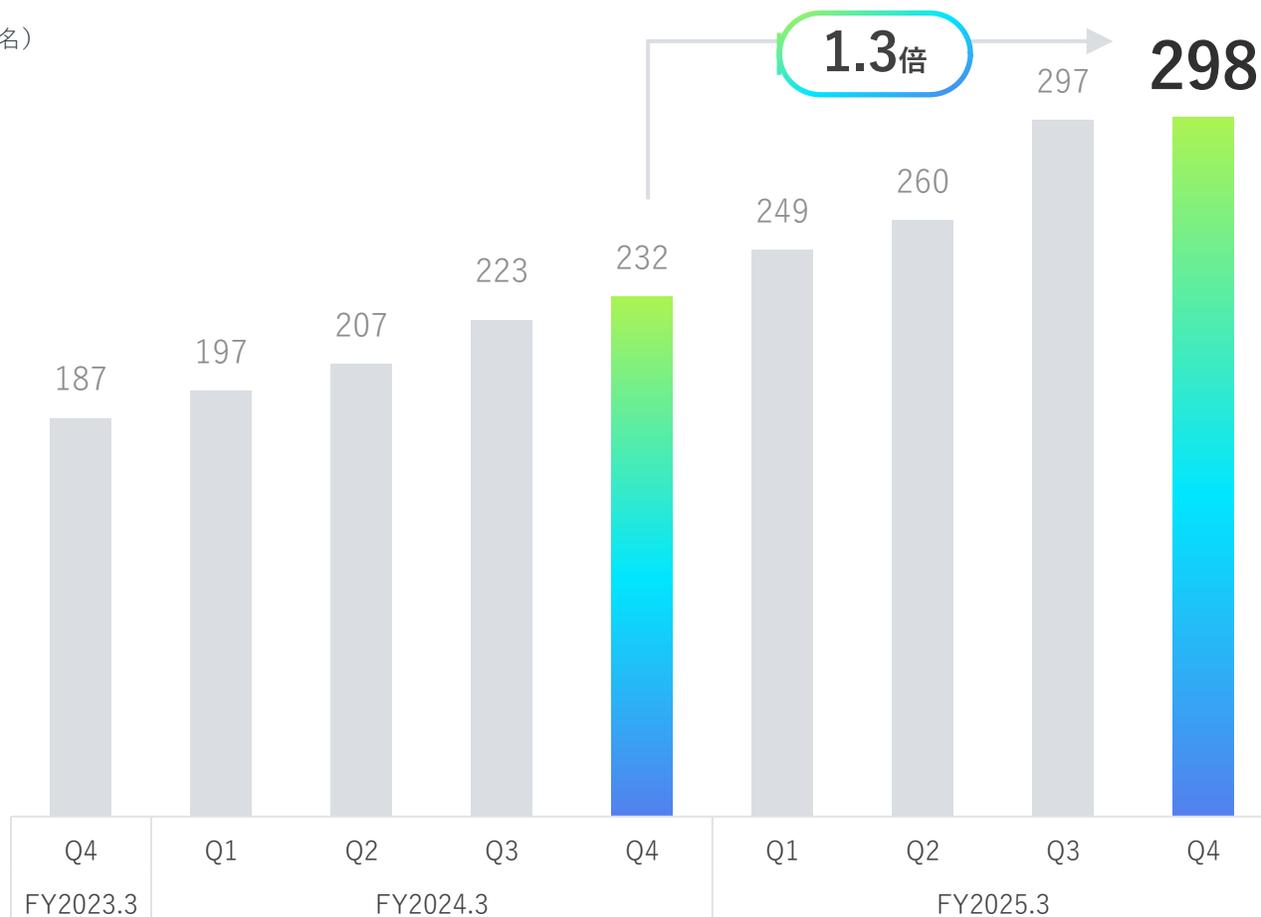
※グラフの数値は内部取引相殺前の単体積み上げのため、セグメント計の売上高と異なります。

テック人員構成 > DXを支えるIT人員

- ・ 当社グループのDXを推進するIT人員は約300名まで増加
- ・ IT人材の増加が当社グループのDXビジネスの成長の原動力であり、システム開発力を支える強みの一つ

DXを支えるIT人員数を強化

(単位: 名)



グループ全体の職種構成



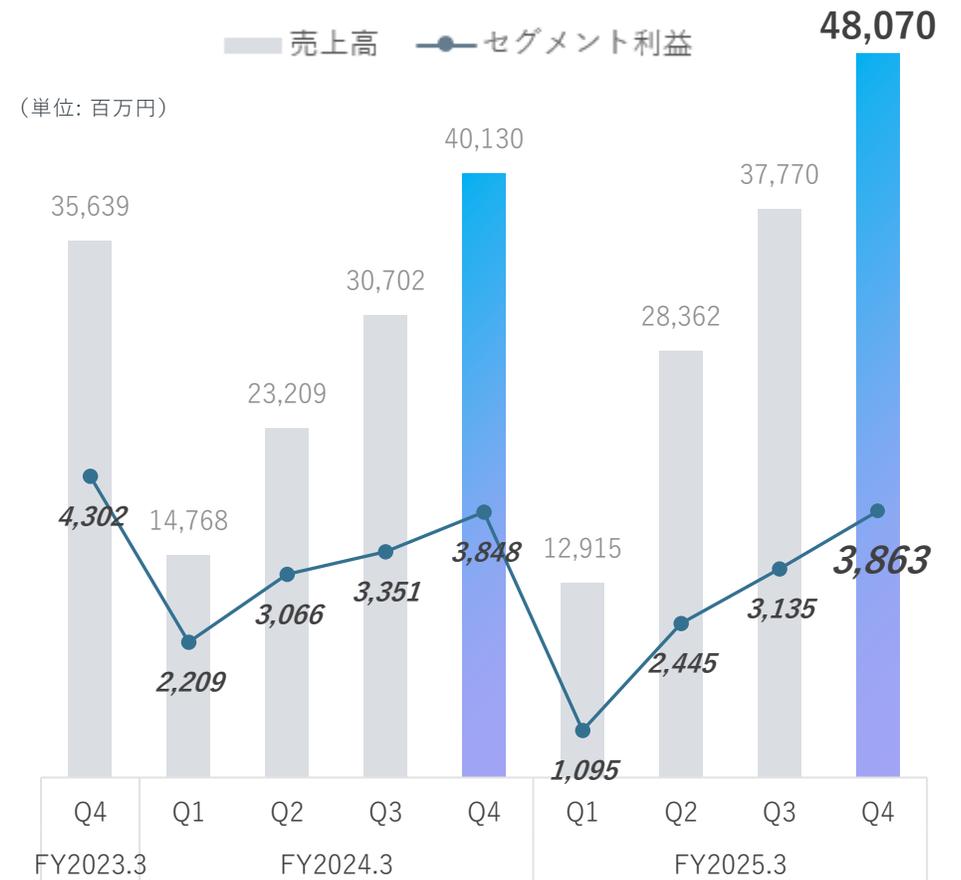
DX不動産事業

- ・中古物件の買取再販数が大幅に拡大し、新築物件の販売も好調に推移したことにより、売上高は+19.8%の増収
- ・新築物件の販売価格が想定より高い水準で推移したことにより、セグメント利益も増益

DX不動産事業 セグメント計

単位：百万円	FY2024.3	FY2025.3	増減額	増減率
売上高	40,130	48,070	+7,940	+19.8%
セグメント利益	3,848	3,863	+14	+0.4%

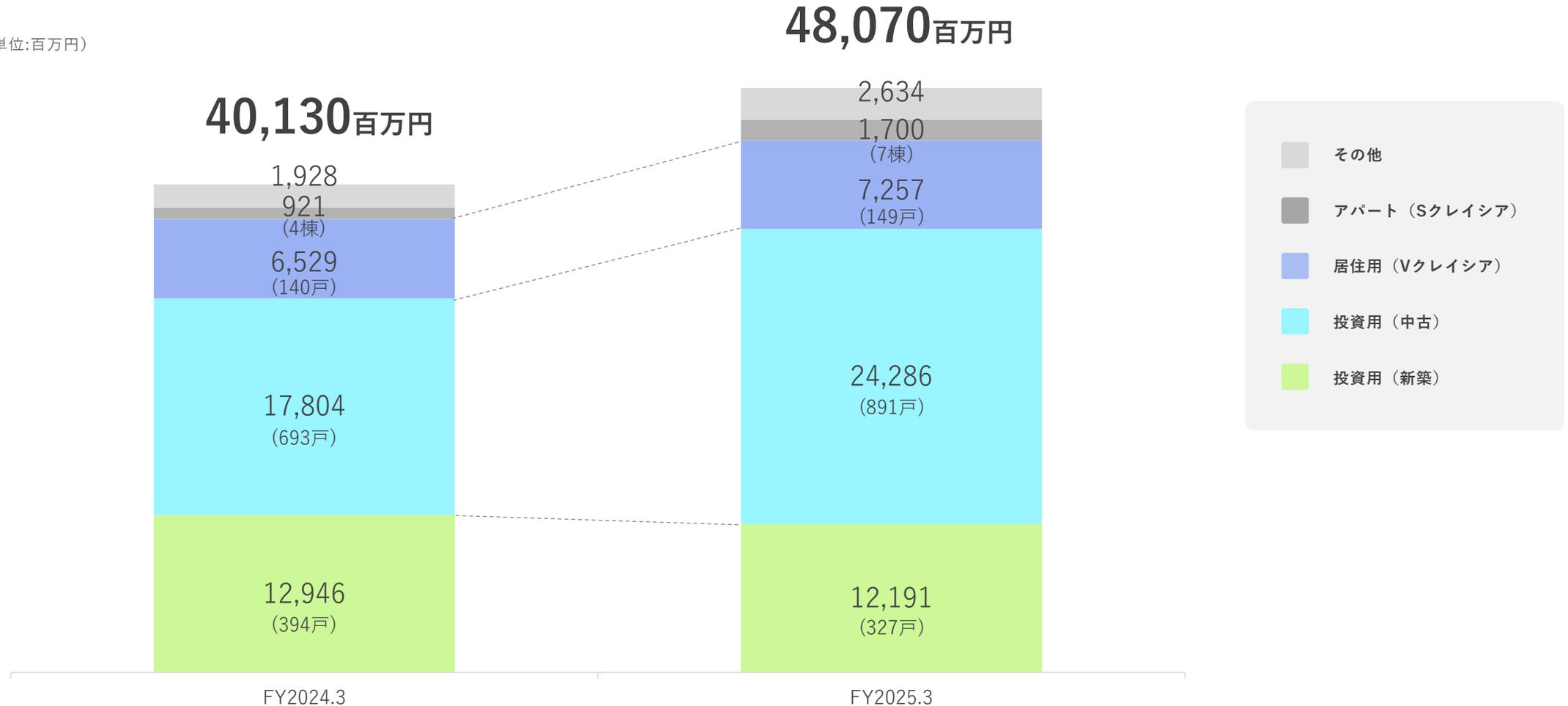
売上・セグメント利益推移



DX不動産事業 セグメント売上高・販売数推移

- ・中古物件の販売数が大幅に拡大し、販売戸数+28.6%と売上高の大幅増加に寄与
- ・新築物件は投資用、居住用ともに販売価格が高い水準で推移し、戸当たり平均販売価格は増加
- ・前期より仕入れ数を増加させているアパートも引き続き需要が大きく、販売棟数は約2倍に伸長

(単位:百万円)



2025年3月期 BSハイライト

- ・ 来期のパイプライン確保のため、開発用地及び販売在庫を積極的に確保、これにより棚卸資産は78億円の増加
- ・ 在庫確保のための資金を、管理指標に注視しながら、自己資金と間接金融によってまかなったため、現預金が20億円減少し、有利子負債が59億円増加

単位：百万円	FY2024.3	FY2025.3	増減額	増減率
総資産	48,446	54,506	+6,059	+12.5%
現預金	8,898	6,895	-2,002	-22.5%
棚卸資産	36,330	44,218	+7,887	+21.7%
有利子負債	32,401	38,382	+5,980	+18.5%
純資産	10,456	11,273	+817	+7.8%
管理指標	FY2024.3	FY2025.3	差異	管理基準値
ROE	11.2%	12.9%	+1.7%	12.0%
ネットD/Eレシオ	2.25倍	2.83倍	+0.58倍	～2倍
自己資本比率	21.4%	20.4%	-1.0%	25%

3. 2026年3月期 業績予想・株主還元と新たな取組み

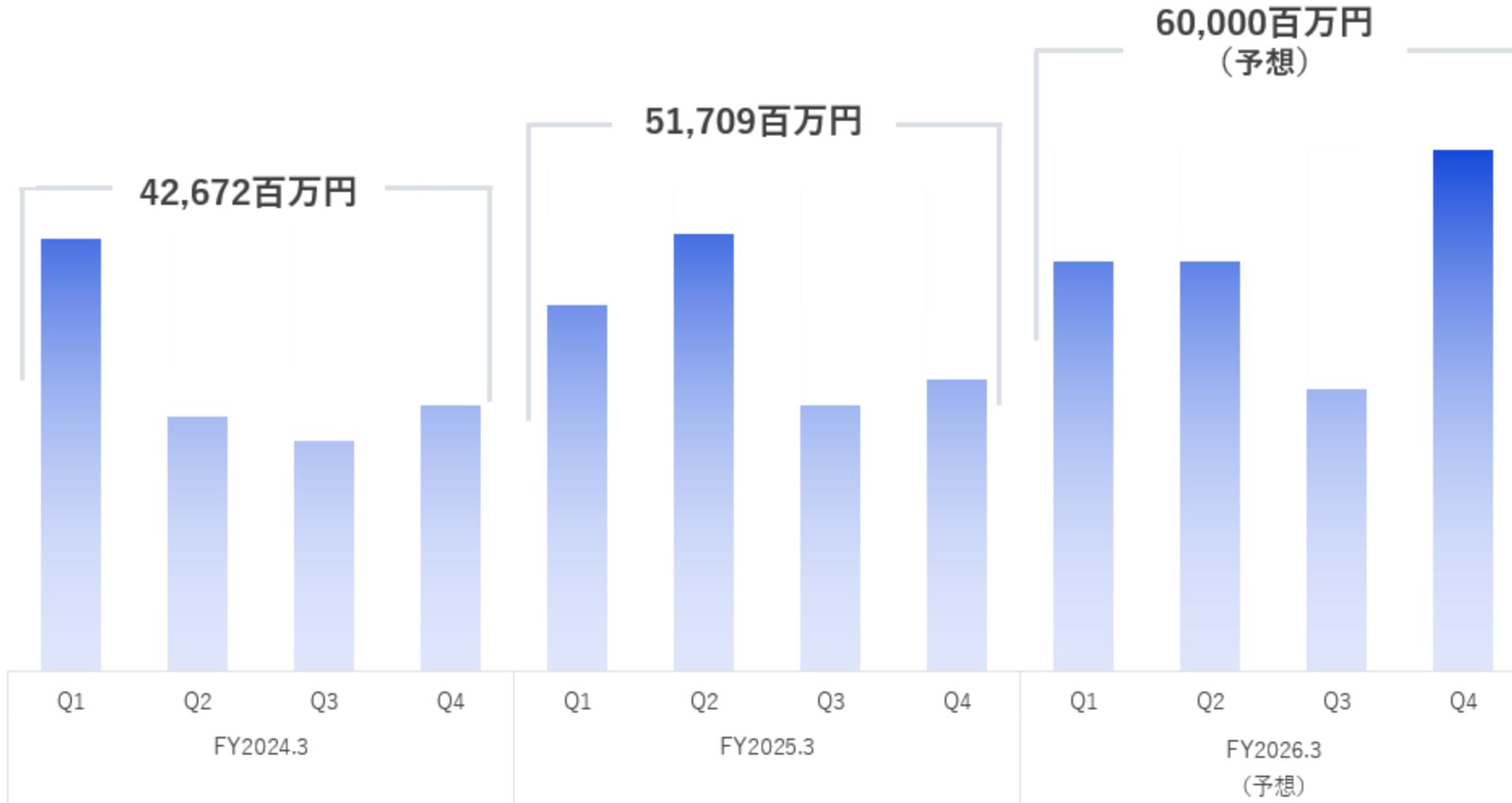
2026年3月期 業績予想

- ・売上高はDX推進事業、DX不動産事業ともに増収を見込み**600億円**を目指す
- ・営業利益はDX推進事業の先行投資及びDX不動産事業の建築費高騰と金利影響を考慮し、+3.2%の28億円を想定

単位：百万円	FY2026.3 予想	FY2025.3 実績	増減額	増減率
売上高	60,000	51,709	+8,290	+16.0%
営業利益	2,800	2,713	+86	+3.2%
経常利益	2,150	2,121	+28	+1.3%
親会社株主に 帰属する 当期純利益	1,300	1,390	-90	-6.5%

売上における四半期動向予想

- ・ 前期に不動産の販売戦略を調整（引渡し時期変更）したことにより、第1四半期の売上高は通年で見て大きくなる想定
- ・ 新築物件の引渡しが第4四半期に集中する予定であるため、第4四半期に最も売上高が偏重すると想定



株主還元（配当）

- ・ 2026年3月期の年間配当金は、中間配当3円・期末配当5円と合計8円で1円の増配予想
- ・ 2025年3月期の配当実績は、2024年7月1日、2025年3月1日及び2025年6月1日（予定）効力発生の株式分割（いずれも1：2）を考慮した数値

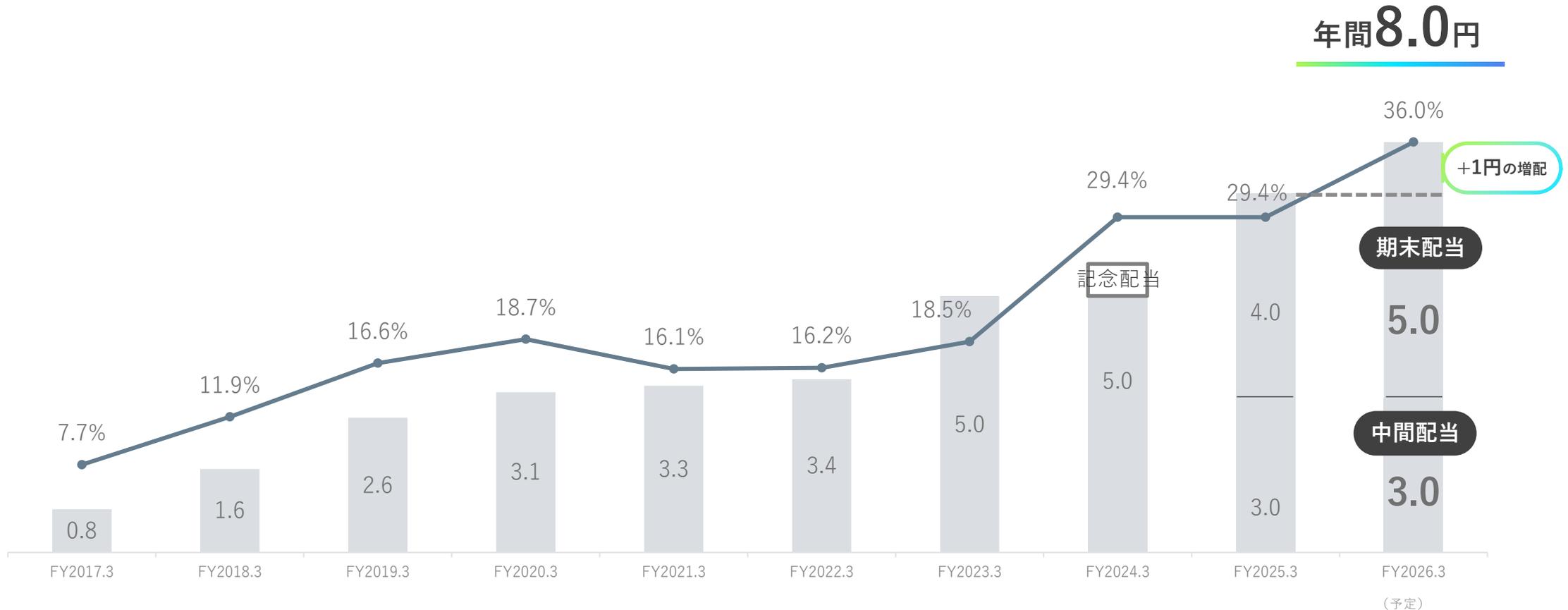
	2025/3月期 配当実績	2026/3月期 配当予想
中間配当	3円	3円
期末配当	4円	5円
年間配当	7円	8円

普通配当前年比較
+1円の増配

株主還元

- ・ 2026年3月期の年間配当金は、中間配当3円・期末配当5円と合計8円で1円の増配予想
- ・ 2025年3月期以前の配当実績は、2024年7月1日、2025年3月1日及び2025年6月1日（予定）効力発生の株式分割（いずれも1：2）を考慮した数値

配当金・配当性向



株式分割

株式分割、株式分割に伴う定款の一部変更に関するお知らせ

- ・2025年3月27日付の取締役会において、株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更について決議

株式分割について

- ・2023年10月のホールディング化以降、企業規模・利益の拡大、IR活動強化に注力。その結果、時価総額と株価が上昇し、投資家層が限定化
- ・これを解消すべく2025年2月28日（2025年3月1日効力発生）を基準日とする株式分割を実施
- ・前回の分割決定時よりも株価が上昇しているため、2025年5月31日を基準日とする株式分割の実施を決定
- ・今回の株式分割に際して、資本金の額の変更はありません

基準日	2025年5月31日（実質上2025年5月30日）
効力発生日	2025年6月1日
分割の仕方	分割比率 1:2

定款変更について

- ・今回の株式分割に伴い、会社法第184条第2項の規定に基づき、2025年6月1日をもって、当社定款第6条の発行可能株式総数を変更

変更前 第6条（発行可能株式の総数）当社の発行する株式の総数は、80,000,000株とする。

変更後 第6条（発行可能株式の総数）当社の発行する株式の総数は、160,000,000株とする。

人的資本経営の強化

さらなる成長のため、人的資本経営を強化し、生産性向上を目的とする「PJ AXiS（アクシス）」始動

PJ AXiS 始動！

経営理念-中期目標-成長戦略と連動した人材戦略を実行

人的資本経営強化で生産性・採用力・企業価値の向上を目指す

➔ 各要素にKPIを設定し、全社的な取り組みとして推進

人的資本経営とは？

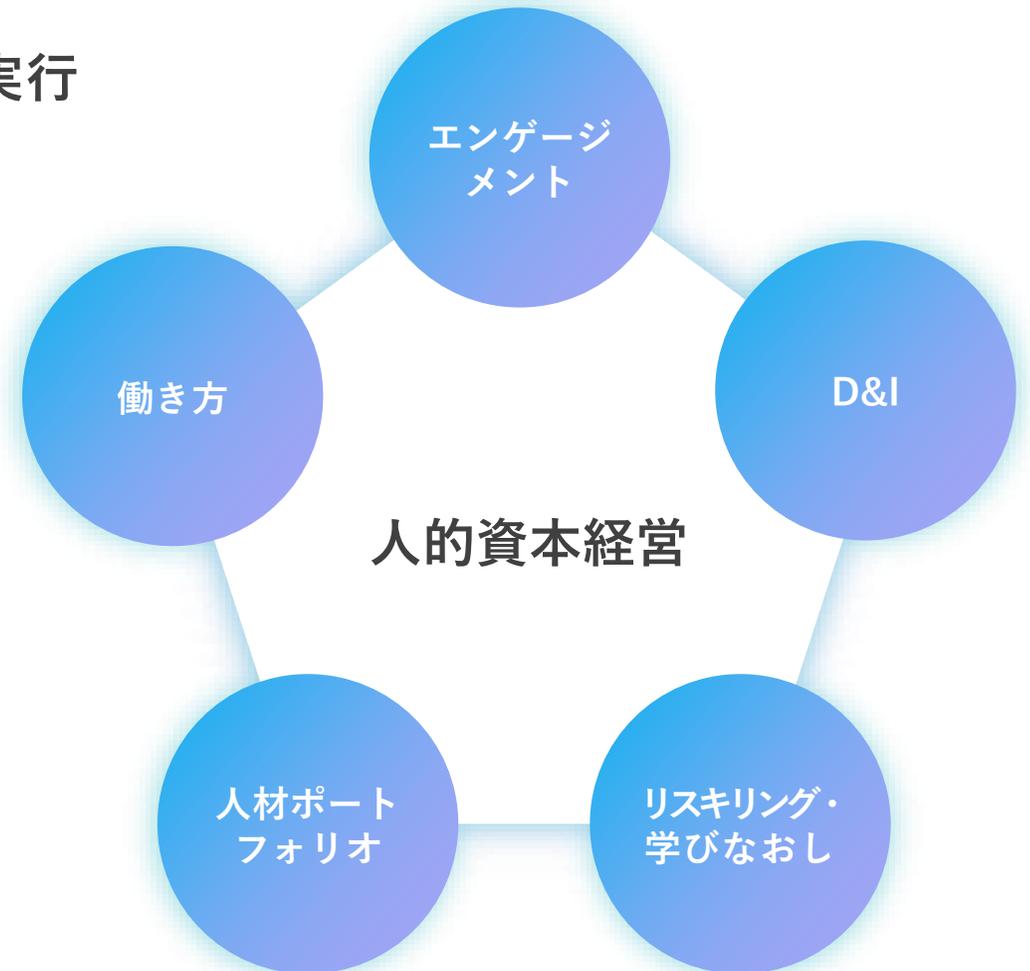
- ✓ 成長・競争力の源泉
- ✓ スキル・パフォーマンスの向上
- ✓ 無形資産としての価値強化

人的資本経営が求められる背景

- ・ 人材構造の変化
- ・ SDGsやESGの観点
- ・ デジタル化の進展による無形資産の重要性増加

人的資本経営のメリット

- ・ スキルアップや成長を促進
- ・ 業務効率化、生産性向上
- ・ 採用力・定着率の向上



人的資本経営の強化

PROJECT AXiS

グループの人的資本経営強化プロジェクト 「PJ AXiS」

～AIを活用して、AI×人的資本であらゆる価値を最大化、新たな価値を創造～

AIによってバリューチェーン全体をゼロベースで再設計し、新しい価値を社会に提供できる経営を実現します。

AIによって生まれる新しい体験を次々と創造し、価値創出に最速最短で貢献する人材を追求します。

PJ AXiS — すべての「個」がつながる、その軸になる。

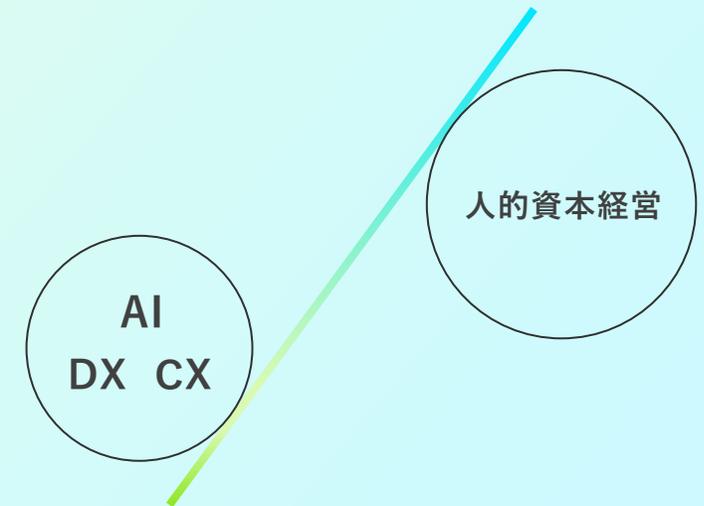
AIと人が共創関係となった時、生産性は最大化される。

AXiSは、AI（Artificial Intelligence）と個人（Individual）の成長を軸に、組織の可能性を引き出すグループ横断プロジェクト。

一見バラバラに見えるピースを一本の軸でつなぎ、生産性と創造性を同時に生み出す。

この共通接線が、ミガロホールディングスの中核となり、

“人と組織の進化”を加速させます。



ミガロホールディングス グループの人的資本経営強化プロジェクト 「PJ AXIS」

デジタルとリアルの融合で新たな価値を創造し、社会の課題解決に貢献する
「人」と「組織」が成長を牽引

積極的
M&A

傘下グループ
会社
増加・拡大

グループ全体の 人的資本の効率性を最大化

事業の最適化・事業拡大・グローバル展開

M & A ・ PMI 推進



執行役員COO

永井 敦

今後の更なる生産性向上のため、M&A後のグループ全体の更なる業務最適化及びクロスセルの発揮（PMI）を行い、事業拡大を図る

人事戦略・人的資本強化



執行役員 CHRO

塩田 ゆり子

組織横断的に人事戦略をとっていくことで、グループ全体の人的資本を強化するとともに、その効率性を最大化し、事業拡大を実現

ブランド戦略・カスタマーサクセス



執行役員CMO兼CCSO

山本 悟史

toC、toB とともにグループ全体のマーケティング及びカスタマーサクセスの一翼を担い、ブランディングの観点からも飛躍的なグループ成長を目指す

中長期の成長目標

DX推進事業の2027年3月期売上高目標**50億円**の2026年3月期**前倒し達成**にチャレンジ
チャレンジ達成の見通しが立った場合、2026年3月期の**株主優待**を前向き検討

2029年3月期 DX不動産売上高

1,000億円

DX推進事業

顔認証とクラウド
インテグレーション
の拡大

DX不動産事業

付加価値の高い
投資用新築・中古
マンションの提供

2026年3月期 ← 2027年3月期 DX推進売上高（顔認証含む）
50億円以上

DX不動産の推進

安定的・継続的な事業

顔認証とクラウドインテグレーションの拡大

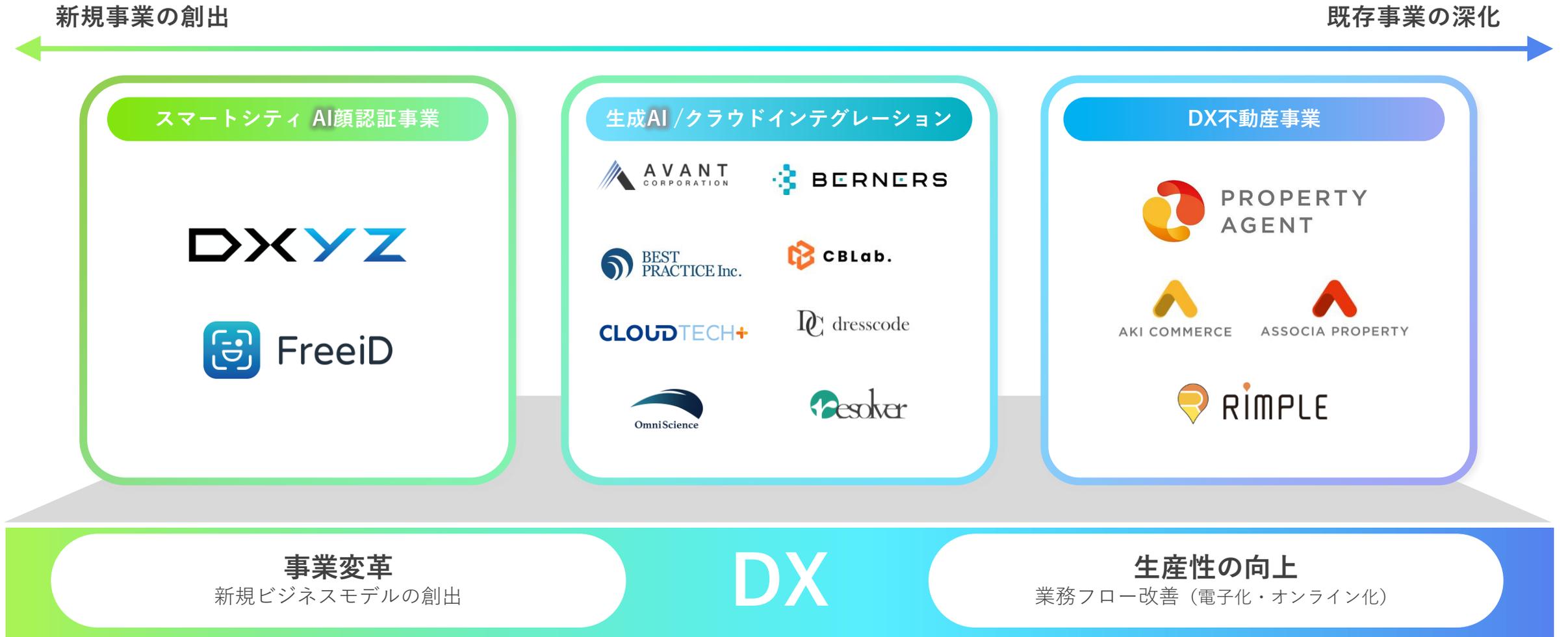
新規・積上げの成長事業

DX推進による
新価値創造のパイオニアへ

4. 各事業の内容と将来の展望

当社グループの展開する事業

DXを基盤とした既存事業の深化と新規事業の創出



国内における顔認証サービス事例

様々な企業が国内で顔認証サービスを展開し、様々な場所で広がり始めている



東京オリンピック



富士急ハイランド



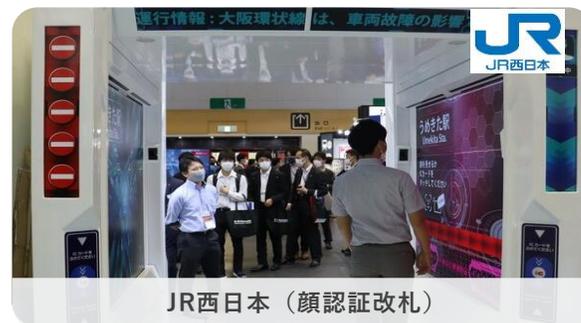
羽田空港



東京ドーム



ディズニーランド



JR西日本（顔認証改札）



Bリーグ



近畿大学



三菱地所（バス乗降）

ソリューション

入退




本人確認




マイナンバーカード連携



決済




プラットフォーム

FreeiDアプリを利用せず
顔ID基盤のみ提供

人を、想う力。街を、想う力。



Machi Pass

三菱地所の顔認証サービス連携基盤「Machi Pass Face」に
技術提供・開発支援



長谷エホールディングスの「LIM Cloud」と連携
まいりむアプリから顔登録し
マンション内の暮らしを“顔ダケ”に

導入時のスポット収益



リカーリングモデル



導入時のスポット収益

- ✓ 既築マンションへの導入収益
- ✓ 新築マンションへの導入収益
- ✓ 企業導入は会社の規模や人数に応じて金額が異なる

リカーリングモデル

- ✓ 1室あたり 月額収益 (マンション等)
- ✓ 1人あたり 月額収益 (オフィス等)

プラットフォーム開発提供

- ✓ 開発提供により金額は異なる



マンション業界のノウハウが詰まった製品設計と導入技術で
デベロッパー／管理会社／住人に高い付加価値を提供！

- 施工会社や管理会社の都合を理解した製品/サービス/施工技術
- プロパティエージェントのマンション物件で積み上げた確かな実績
- 今では脅威となる競合が見当たらないマンション業界のパイオニアに

デベロッパー/管理会社様が喜ぶポイント

FreeiD プロパティ管理

プロパティエージェント PM課 プロパティエージェント賃貸管理部門 (PM)

FreeiD/内見Onetime/内見Onetime一覧

検索条件

名前: 田中太郎

マンション: 選択してください

物件: 選択してください

利用開始日時: [日付選択]

利用終了日時: [日付選択]

ステータス: 選択してください

仲介会社: 選択してください

検索

2814件中 1-50件表示

マンション名	物件名	利用期間	仲介会社
DXYZレジデンシャル五反田	1303号室	2025年1月22日 18:30 ~ 2025年1月22日 19:00	株式会社VI:
フリードマンション赤羽	503号室	2025年1月13日 14:00 ~ 2025年1月13日 14:30	株式会社KE
DXYZマンション杉並	601号室	2025年1月13日 14:00 ~ 2025年1月13日 14:30	株式会社KE
クレイシアDXYZ麻布	901号室	2025年1月13日 11:30 ~ 2025年1月13日 12:00	株式会社VI:
DXYZマンション杉並	403号室	2025年1月13日 14:30 ~ 2025年1月13日 15:00	株式会社ミ
フリードマンション川崎	601号室	2025年1月12日 19:00 ~ 2025年1月12日 19:30	株式会社工
DXYZレジデンシャル五反田	1303号室	2025年1月12日 16:00 ~ 2025年1月12日 16:30	株式会社VI:
DXYZマンション北参道 III	1303号室	2025年1月12日 19:00 ~ 2025年1月12日 19:30	株式会社VI:

デベロッパーや管理会社の業務工程/管理工程を踏まえた管理システムの提供によって生産性向上に貢献！

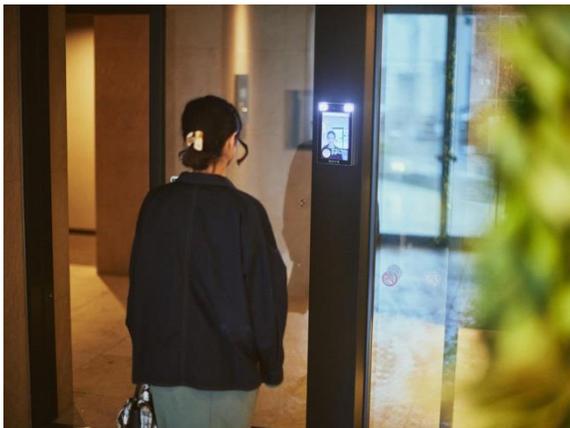
1) 鍵紛失時の対応から解放

- ・ 入退居時の物理キー交換が不要でコストを削減！
- ・ 内覧時の物理キーの管理工程が不要に！
- ・ 鍵紛失時の対応ゼロを実現！セキュリティリスクを最小限に

2) 転貸リスクや民泊利用リスクから解放

- ・ 本人確認が可能な入退館履歴で転貸リスクを低減！
- ・ 民泊利用できない仕様で管理物件のセキュリティ面も向上！

住人の皆様が喜ぶポイント



国内初の「オール顔認証マンション」を実現！

1) エレベーター、宅配ボックスなど周辺機器と連動

- ・マンションエントランスの共有部の入退可能
- ・居住階へエレベーターが自動昇降
- ・宅配ボックスや郵便受けでもスムーズに受け取り可能
- ・外廊下/内廊下に関わらず、快適に玄関も入室可能

2) 業界最大の導入実績と高い満足度

- ・205棟のマンションにFreeiDを導入(2025年3月末時点)
- ・住人アンケートでユーザー満足度97%を獲得

国内初^(※1)の顔認証マンションを全国各地へ拡大中

DX推進事業 × DX不動産事業

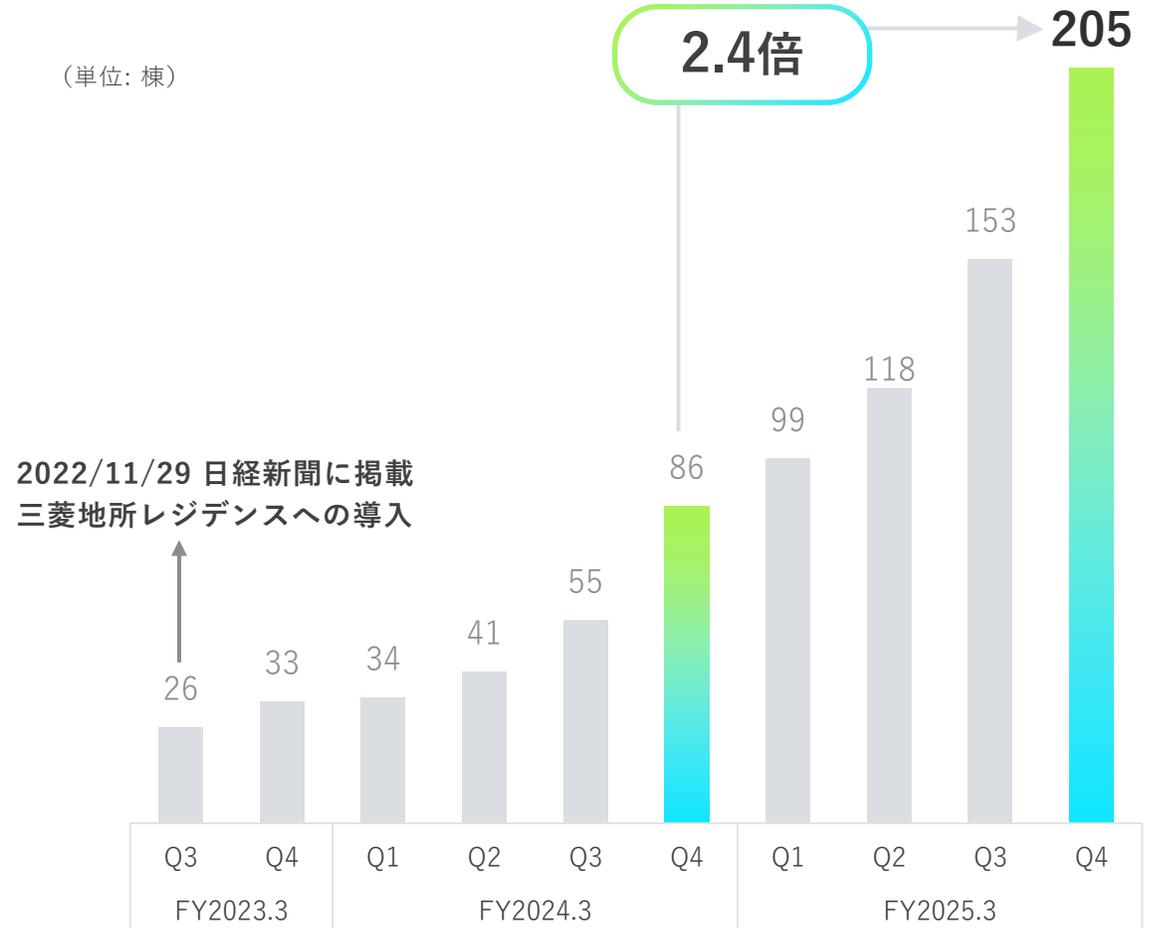
FreeiD導入マンション棟数
205棟竣工

マンションへのFreeiD導入社数
累計68社



FreeiDのマンション導入累計棟数

(単位: 棟)



複数の顔認証エンジンを跨れる*マルチプラットフォームとしての拡張性により
導入後も“進化し続ける”唯一無二の住宅設備に

*特許取得済み



連携性や拡張性に乏しい国内大手プレイヤーのシステムに対し、
FreeiDは採用範囲に応じた適正コストで導入・拡張が可能。

顔ダケで、市民サービス

- ・ 亀岡市民は無料で利用できる子育て施設
- ・ 本人確認の提示を不要にし、“顔ダケ”で入場（マイナンバーカードを連携）



サンガスタジアムbyKYOCERA内の木育ひろば「KIRI no KO」



ガレリアかめおか内のこどものあそびば「かめまるランド」

顔ダケで、買い物

- ・ スタジアム内のフードコートで提供
- ・ “顔ダケ”で買い物ができるように



サンガスタジアムbyKYOCERA内「フットボールダイナー」4店舗

顔ダケで、スタジアム入場

- ・ ファンクラブ会員向けのロイヤリティサービスとしての提供
- ・ チケットレスで“顔ダケ”で入場

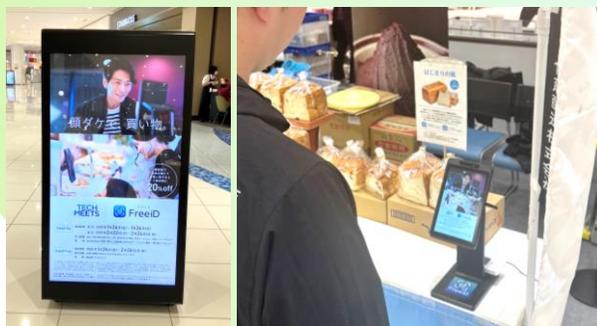


ファンクラブ会員向け「スカイボックス顔認証入場」

FreeiD 「顔ダケで、買い物。」 実証事業

FreeiD Pay

イオンマークのカードを活用した
顔認証決済で、
お買い物がご請求時に20%オフ



FreeiD Point

紙やスマホなどの
ポイントカード提示が不要



FreeiD Coupon

常滑温泉マーゴの湯の
入浴料が無料に



イオンモール常滑で「顔ダケで、買い物。」 実証事業を実施

・ 第1回 2025年1月24日(金)~26日(日)、第2回 2月22日(土)~24日(月)の計6日間

346名が、1,173回決済し、約350万円分をお買い物

「顔ダケで、買い物。」 実証事業後アンケート結果

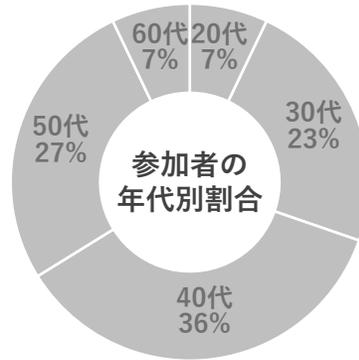
※2025年1月24日(金)～3月2日(日) イオンモール常滑 イベント参加者アンケート

Q. 体験いただいた「FreeiD Pay」について教えてください

A. **95%**がクレカやスマホ決済より楽に感じたと回答

Q. 顔認証決済「FreeiD Pay」が、イオンモール全体で使えたら便利に感じますか？

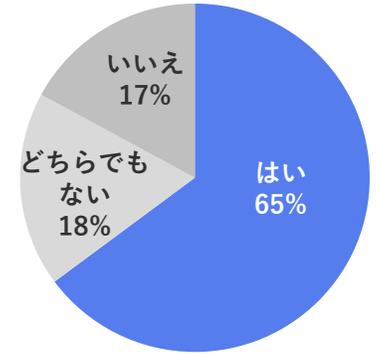
A. **97%**が使えたら便利に感じると回答



FreeiD Payを幅広い年代から高く評価いただいた

Q. 顔認証決済「FreeiD Pay」は、顔だけで買えるので、普段よりも財布の紐が緩んでしまいましたか？

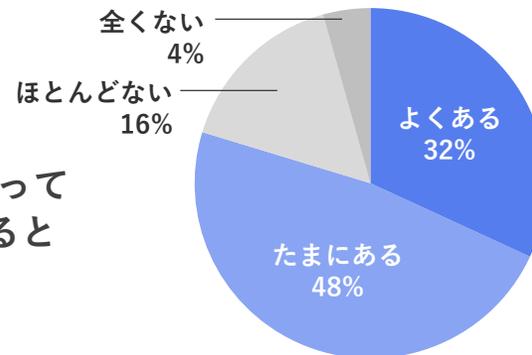
A. **65%**が普段よりも財布の紐が緩んでしまったと回答



顔だけで買えることで客単価が上がる可能性を示唆

Q. ポイントカードを持っていても提示しないことはありますか？

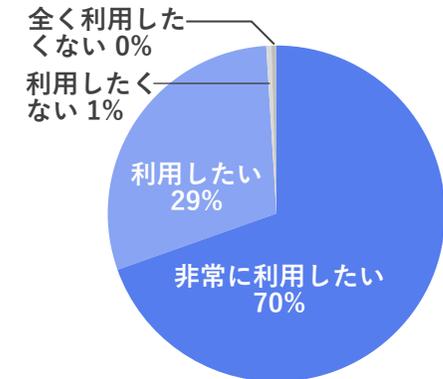
A. **80%**がポイントカードを持っていても提示しないことがあると回答



ポイントカードは持っていても提示しない人が多数

Q. 利用できる施設が増えた場合に、顔認証ポイントサービス「FreeiD Point」を利用してみたいでしょうか？

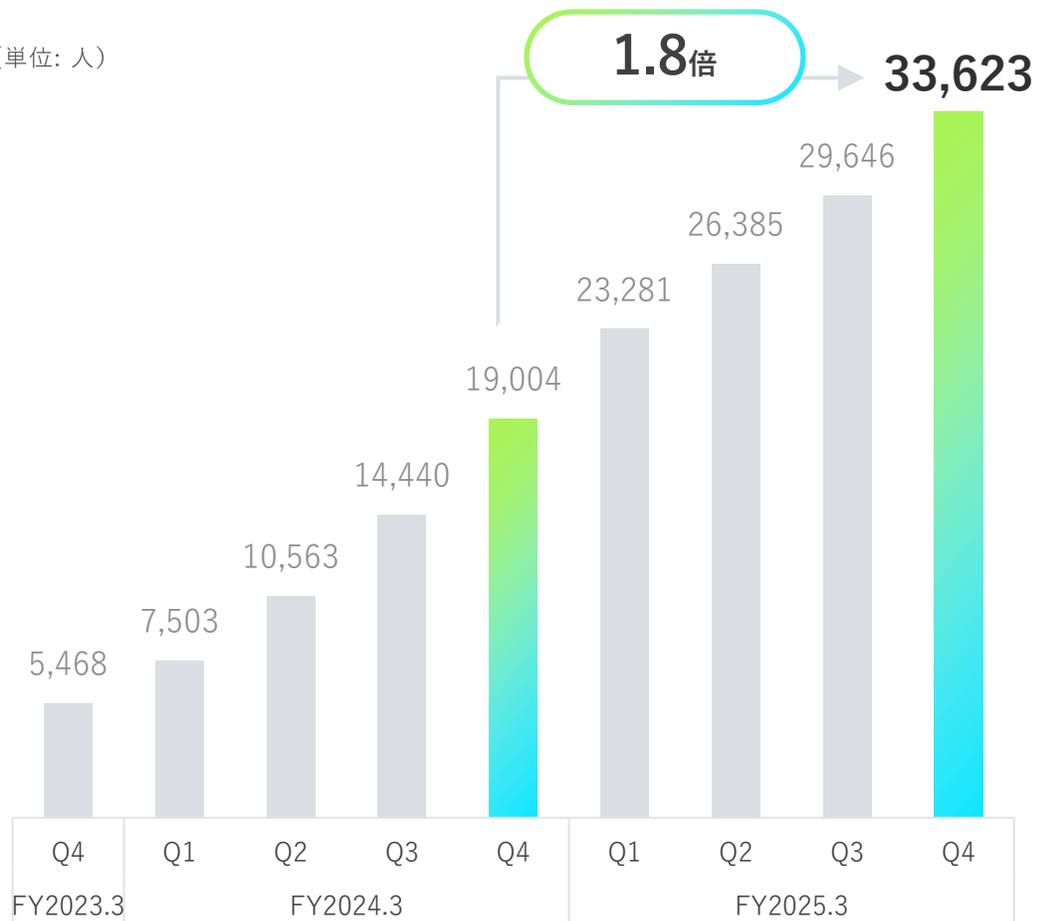
A. **99%**が利用できる施設が増えた場合にFreeiD Pointの利用を希望すると回答



FreeiD Pointサービスの発展可能性が見えた

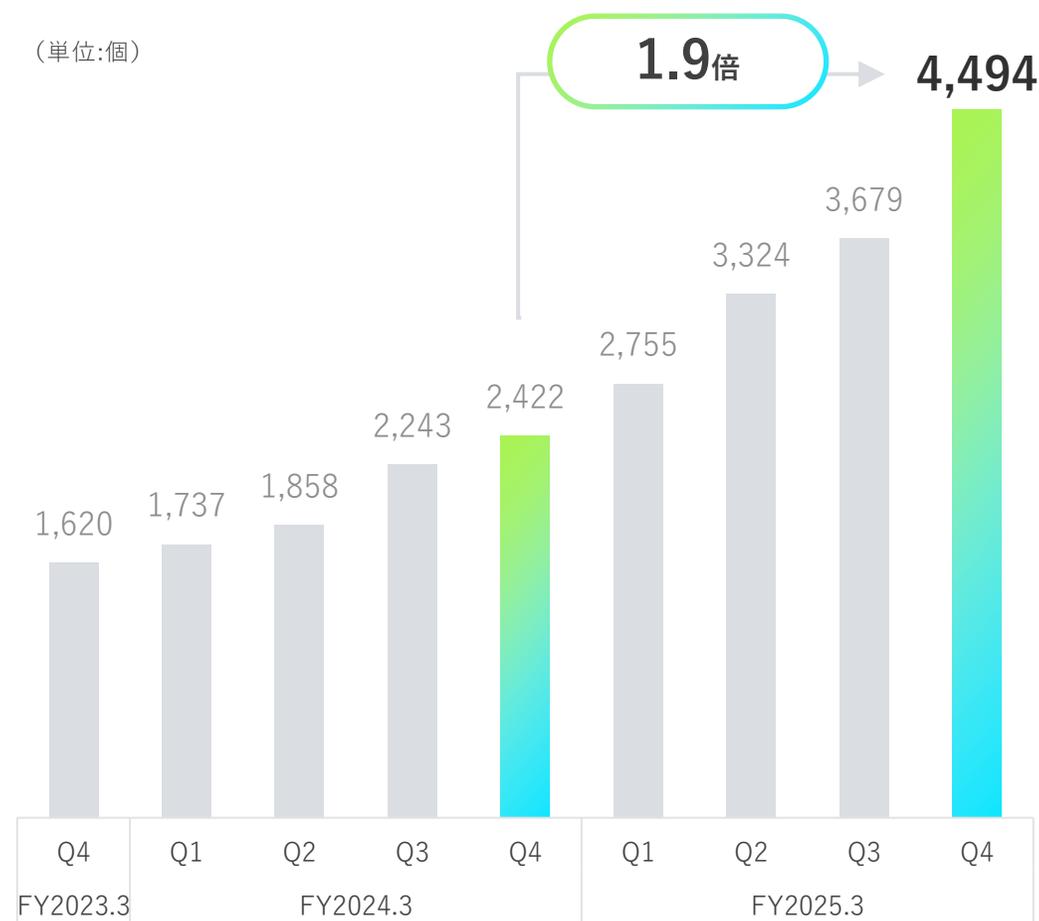
「FreeiD」ユーザー数

(単位: 人)



ソリューション数(導入デバイス数)

(単位: 個)



顔認証の特許一覧

DX推進事業

DX不動産事業

ミガロホールディングスとDXYZの特許情報

1度の顔情報登録で様々な顔認証エンジンへの対応(特許第6839313号)



顔認証システムオフィスの取得済特許(特許第6804678号・6896131号)

- オフィスの入館・来館管理ができ、物理的な社員証やIDカードは不要
- 顔認証で自動ドア開錠、入室管理も可能



顔認証システムマンションの取得済特許(特許第6690074号・6799223号・6858914号)

- エントランス、宅配ボックス、エレベーター、玄関を顔パスで解錠
- 同居していない家族や友人も解錠できるOne Time（鍵貸し）機能



特許番号	発明の名称	登録日
6690074	顔認証方法、顔認証システム、プログラムおよび記録媒体	2020/4
6799223	顔認証方法、顔認証システム、プログラムおよび記録媒体	2020/11
6804678	顔認証方法、顔認証システム、プログラムおよび記録媒体	2020/12
6829789	管理サーバ、配達管理方法、プログラムおよび記録媒体	2021/1
6839313	顔認証方法、プログラム、記録媒体および顔認証システム	2021/2
6858914	情報処理方法、情報処理システム、プログラムおよび記録媒体	2021/3
6896131	顔認証方法、顔認証システム、プログラムおよび記録媒体	2021/6
6985460	認証システム	2021/11
7038877	顔認証システムおよびプログラム	2022/3
7038887	認証システムおよび情報処理方法	2022/3
7055924	顔認証システムおよびプログラム	2022/4
7096939	システム、顔認証プラットフォームおよび情報処理方法	2022/6
7096941	飲食店システムおよび情報処理方法	2022/6
7151015	プログラム、コンピュータおよび情報処理	2022/9
7230074	認証システム	2023/2
7245377	顔認証システムおよびプログラム	2023/3
7336572	情報処理システム、プログラムおよび情報処理方法	2023/8
7355790	プログラム、システムおよび情報処理方法	2023/9

DX市場規模（顔認証の市場規模）

実際にアプローチできる市場規模は約500億円を見込んでおり拡大の余地はまだまだ大きい

実際にアプローチできる
顧客の市場規模

SOM

国内のマンション戸数・法人従業員数に月単価をかけたもの

約**500**億円

SAM

国内におけるID共通管理・
決済プラットフォーム

約**4,000**億円

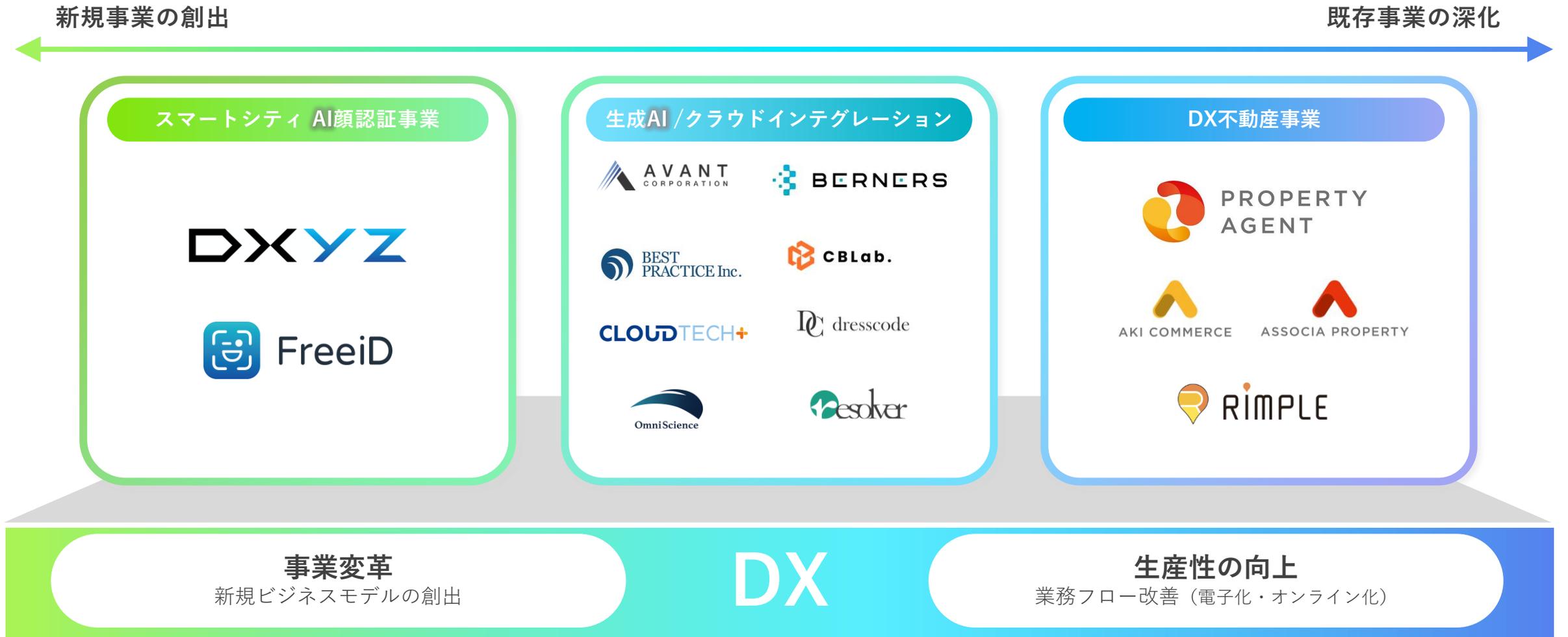
TAM

日本における顔認証サービス市場規模

約**1.4**兆円

当社グループの展開する事業

DXを基盤とした既存事業の深化と新規事業の創出



当社グループの事業間シナジーについて

グループ内事業会社のDX実績と、それによって蓄積したノウハウを他企業へ展開できることが当社グループの強み

ナレッジと実績が豊富な
SIカンパニーグループへ

生成AI / クラウドインテグレーション



CLOUDTECH+



- DXサービス開発支援
- Salesforce, AWSの導入支援
- データ/AI活用支援
- DX人材の育成/派遣支援
- セキュリティ対策 etc.

- ビジネス伴走によるノウハウ享受
- トライ&エラーが可能な機会提供
- 事業会社視点の率直なFB
- 高速PDCAの実践 etc.

生産性向上で
事業DXのパイオニアへ

DX不動産事業



AKI COMMERCE



ASSOCIA PROPERTY



他クライアント企業様へDX推進ノウハウを展開

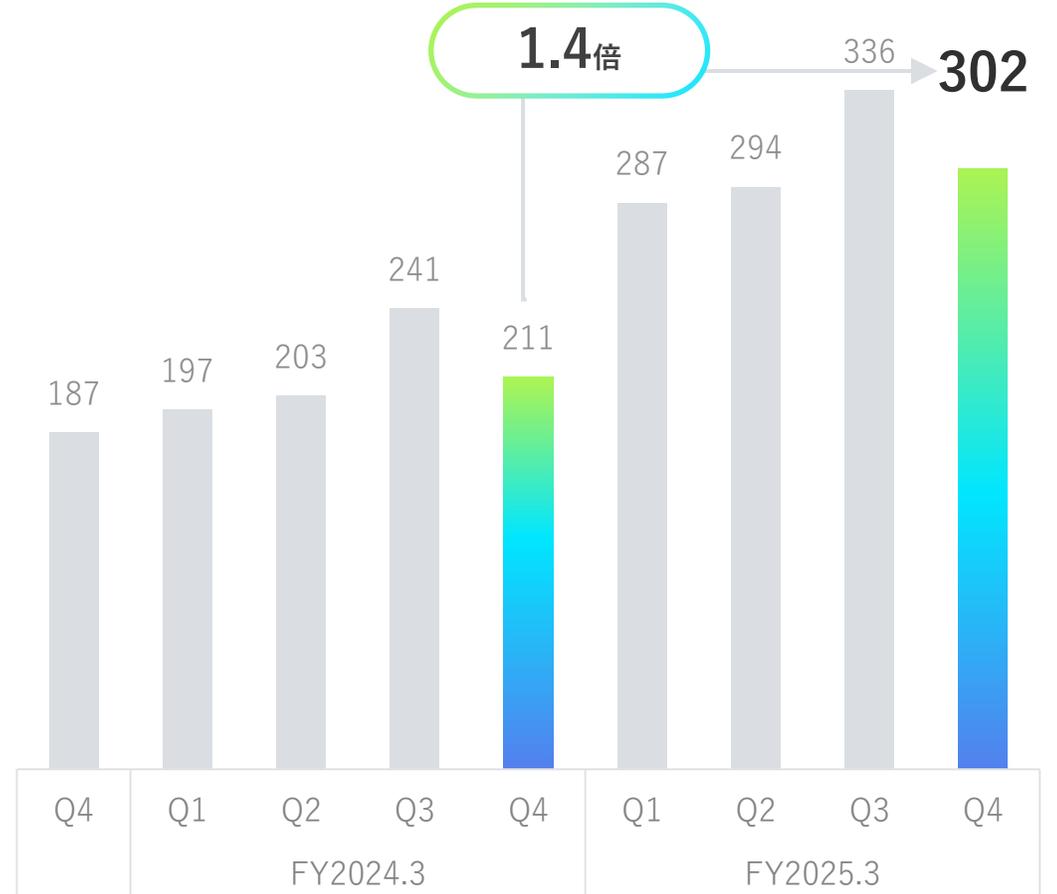
DX推進・支援実績

SI稼働案件数

208社 (YoY: +53社)

ともに、その先の未来へ。

三井不動産リアルティ アシスト 東京建物不動産販売
 asoview! 国井興業株式会社 SCIENCE ARTS ASCEND
 アイエムエフ株式会社 SEIKO HUMAN MADE Inc.
 セイコータイムクリエーション株式会社
 SPiN AHS 日鉄日立システムソリューションズ株式会社
 SAKURA internet human ヒューマンアカデミー BELL WELL SHIBUYA
 Pleasanter WinActor 株式会社 ジャパンフーズシステム
 WinActor®はNTTアドバンステクノロジ株式会社の登録商標です
 海幸水産 コスモスホテルマネジメント DaiwaHouse Group SCSK
 iTOMIC Spectee GLP SOMIC
 株式会社 日本イトミック
 明和産業株式会社 学校法人 私立開成学園(開成高等学校)
 MIGALO HOLDINGS



AIアプリ「AI動画分析サービスSRX」のリリース

- ・プロパティエージェントの現場で苦勞していたことをAIで解決
- ・グループ会社のバーナズがAIアプリを作成しリリース
- ・今後は他の会社へもサービスを展開していく

◆ 特徴

会話ごとに変化するトピック

あらかじめ決まったトピックに対して要約するのではなく、実際に会話した内容のトピックにもとづいてサマライズされます



プロパティエージェントに導入した実際の画面のご紹介



1 **会議情報の要約**
会議全体の会話の要約、トピック自体も固定ではなくAIが自動で会議毎に調整

2 **動画・文字起こし**
商談中にAIが会話の文字起こしをし、任意のキーワードで会話内容の検索が可能

3 **評価・分析**
お客様の希望・不安・意見をAIがくみ取り、会議後に詳細を表示

DX市場規模（システム開発の市場規模）

DX推進事業

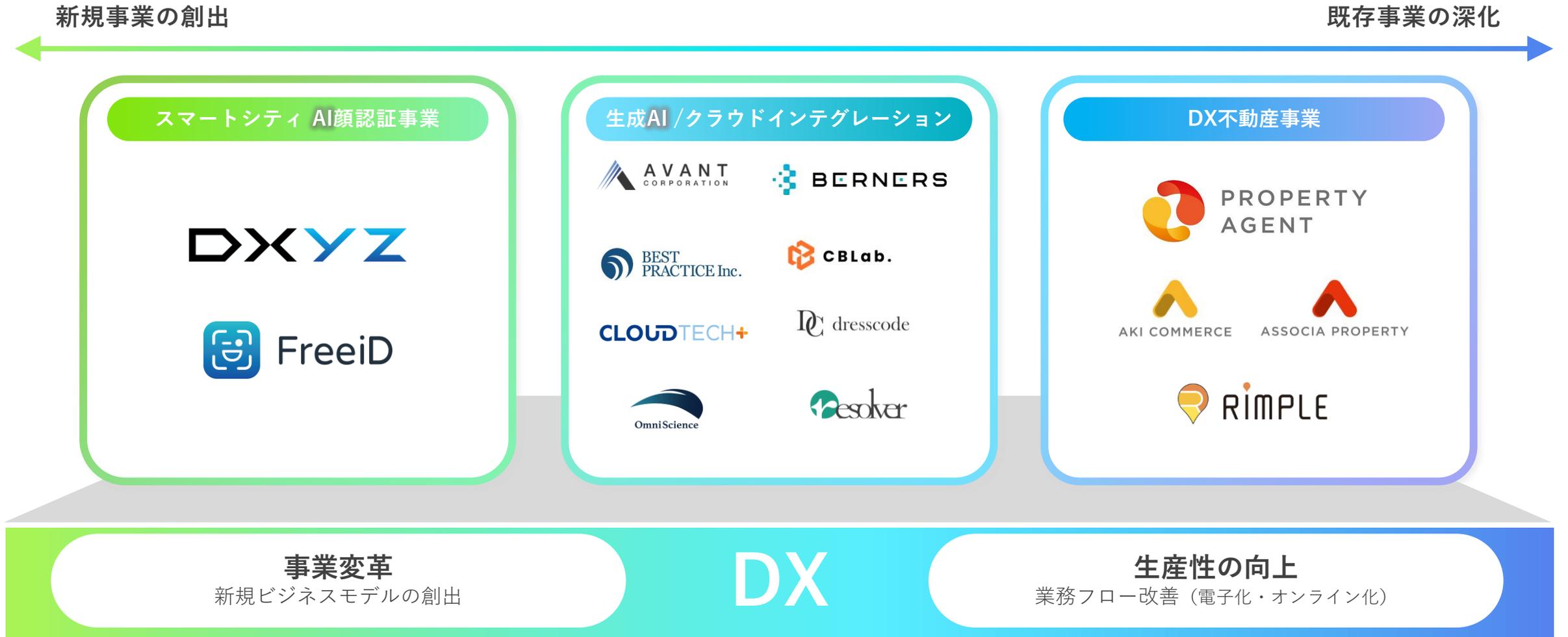
実際にアプローチできる市場規模は広く、成長市場であることから未だ拡大の余地がある



参考：:IDCJapan株式会社「国内IT市場産業分野別予測2022年～2026年」/富士キメラ総研「2022デジタルトランスフォーメーション市場の将来展望」/富士キメラ総研「2023クラウドコンピューティングの現状と将来展望」

当社グループの展開する事業

DXを基盤とした既存事業の深化と新規事業の創出



投資用新築コンパクトマンション 20~25㎡



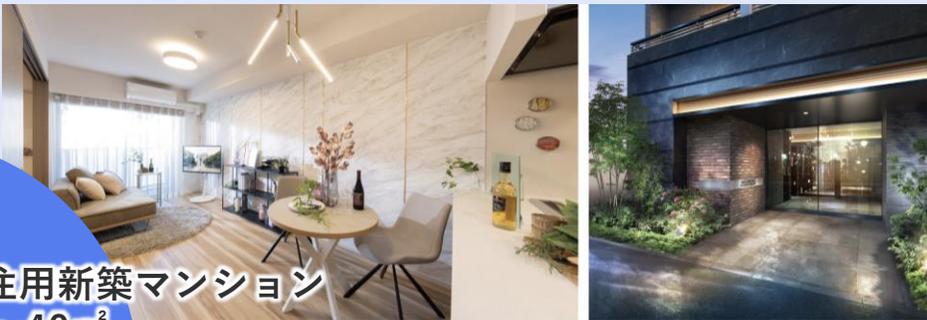
投資用中古マンション 20~25㎡



創業から培ったノウハウと顔認証が新たな価値を創出



居住用新築マンション 35~40㎡



投資用アパート
2~4億円
利回り5%前後



事業コア（DX不動産会員数）

不動産投資型クラウドファンディング「Rimple」や不動産情報サイト「不動産投資Times」など顧客のニーズに合わせたプラットフォームを展開

社会情勢や顧客ニーズに合わせたサービス運用



- 1口1万円から投資可能
- 他社ポイントが活用可能なリアルエステートコインの運用

永久不滅
ポイント

セゾンポイント

Hapitas

ハピタス

moppy

モッピー

WILLsCoin

WILLs



不 不動産投資Times
プロが伝える資産運用のイマ！

- 300記事以上のコラムを配信
- 不動産投資のプロが専任アドバイザーとしてサポート

DX不動産会員数

185,333人
(YoY: +6,706人)

※FY2025.3 Q1からDX不動産会員数は集計方法を変更し遡及修正しております。

オール顔認証マンション

セキュリティ性の高い顔認証による入館機能で快適なマンションライフを実現

共用部



エントランス

顔認証でエントランス解錠
エレベーターを自動呼び出し



駐車場

顔認証でドア解錠

共用部連動設備



宅配・メールボックス

荷物があれば顔認証で
荷物状況表示 + 自動解錠



エレベーター

顔認証でセキュリティ解錠
居住階の自動指定

専有部



住戸ドア

顔認証で自動解錠

入居者本人



- ・ アプリから簡単に顔登録
- ・ 再登録も簡単に

同居家族



- ・ スマホを持たない家族の顔もアプリから簡単登録
- ・ 家族の認証記録も見れる

家族・知人



- ・ 家族や友人に時間限定での鍵貸しが可能に
- ・ 鍵の受け渡しや来訪時の在宅が不要に

家族の登録

お子さまの顔の撮影・更新も
FreeiDアプリで簡単



自宅での顔認証

物理鍵を渡すより安心安全



認証ログの確認

無事帰宅したことを
FreeiDアプリから確認



入居者から高い評価を頂いており顔認証が今後家を選ぶ理由にも

DX推進事業

DX不動産事業

Q. 従来の鍵と比べて、顔認証システムは便利ですか？

97%の入居者が便利以上と回答



■ 非常に便利 ■ 便利 ■ 不便 ■ 非常に不便



A. 両手が塞がっている時などは、**本当に便利**



A. **荷物を持っていても**扉を開けられるから



A. 便利すぎて、これが**ない家には2度と住めません！**



A. 鍵を管理する手間が思ったより**大きいこと**に気付かされた

n=323 (2023年10月実施 FreeID導入マンション居住者アンケート)



Q.次に住まれる物件にも顔認証入退を希望されますか？

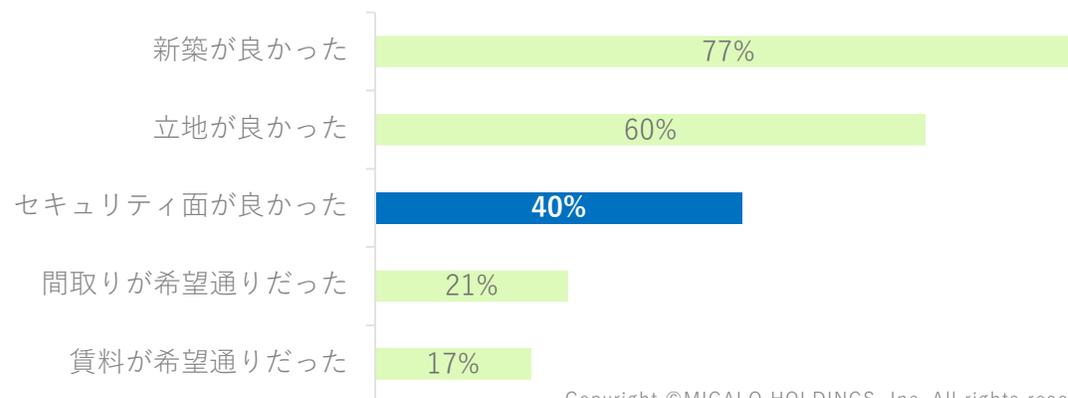
94%の入居者が次の物件にも顔認証を希望



■ 強く希望する ■ 希望する ■ 希望しない ■ 全く希望しない

Q.入居を決められた際にどの点を魅力に感じられましたか？

顔認証を導入したセキュリティが 間取りや賃料以上に評価の高い項目に



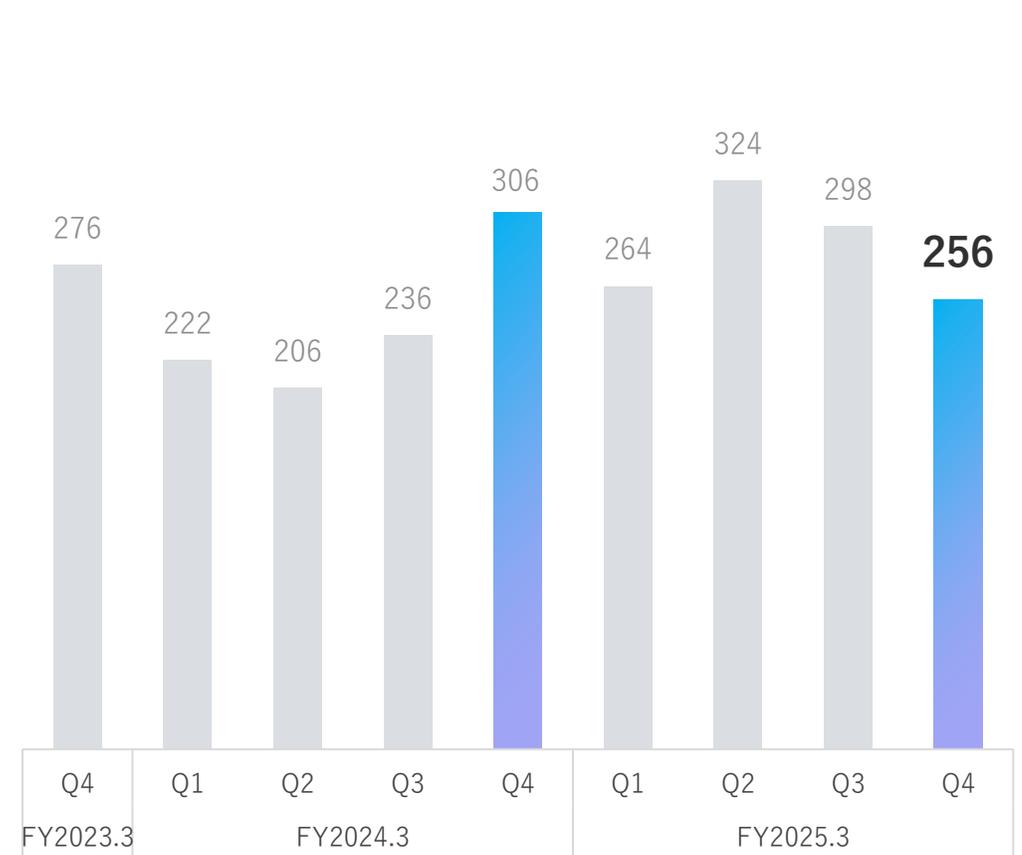
DX不動産会員推移

(単位: 人)



販売契約数 推移

(単位: 件)



※FY2025.3 Q1からDX不動産会員推移、販売契約推移ともに集計方法を変更し遡及修正しております。

※販売契約数は契約ベースで表示

市場規模

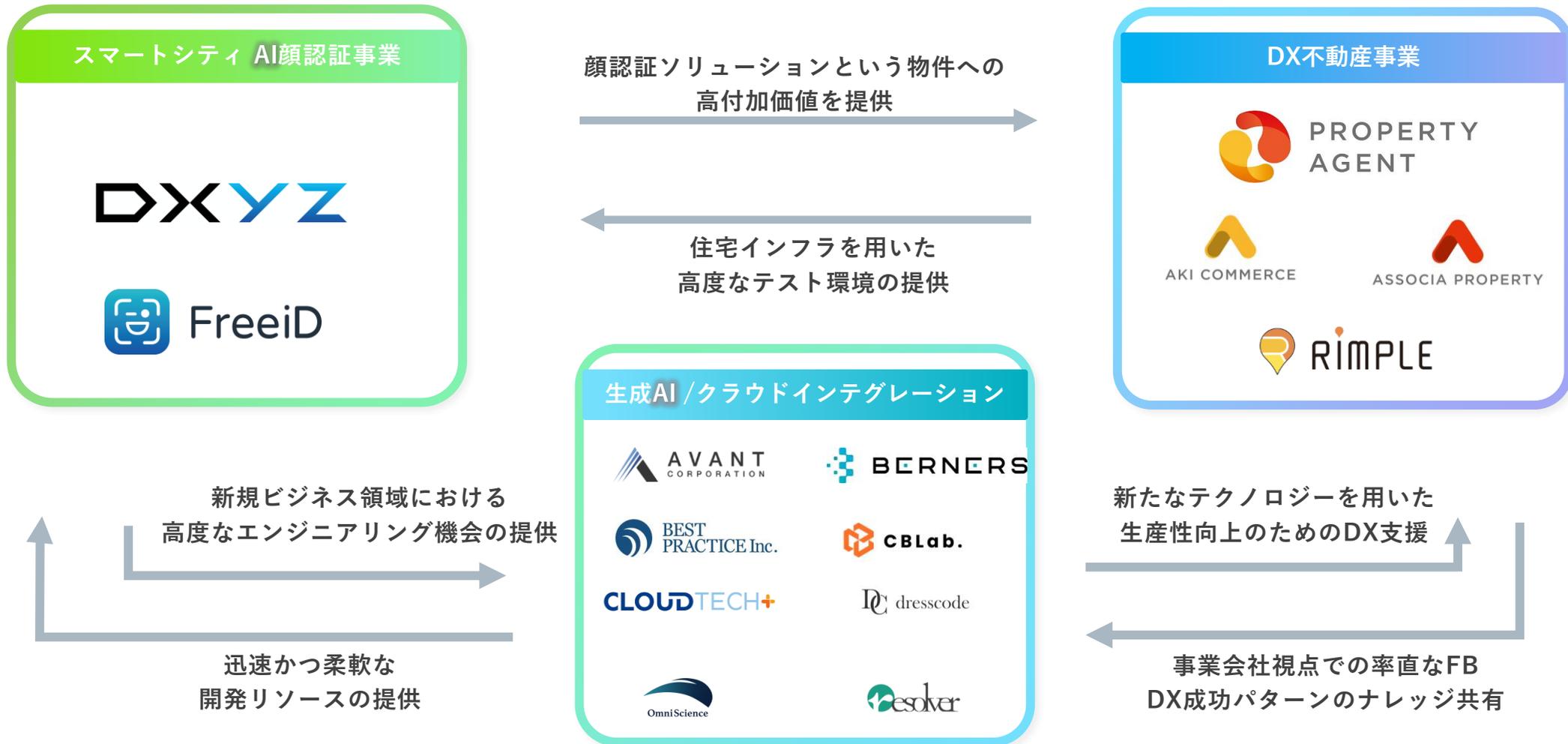
実際にアプローチできる顧客市場規模は前年度売上高の約40倍であり、未だ拡大の余地がある
まずは売上高1,000億円を目指し不動産の開発・販売・物件管理でのシェア拡大を図る



参考:ニッセイ基礎研究所 不動産投資レポート 我が国の不動産投資市場規模(2023年7月18日) から抜粋 / 総務省統計局: サービス産業動向調査2022年(令和4年)5月分(速報)より計算 / 不動産経済研究所: 首都圏投資用マンション市場動向 / 東京カティ: 新築・中古マンションの市場動向(首都圏)

当社グループの事業間シナジーについて

DX推進事業とDX不動産事業は、相互にシナジーを発揮する事業構成となっている



5. ニュース

M&Aについて

リリース概要

株式会社テラ・ウェブクリエイトの株式取得（子会社化）



**MIGALO
HOLDINGS**

株式会社テラ・ウェブクリエイト

- 代表者 : 代表取締役 CEO 寺田 克彦
設立 : 2008年4月
所在地 : 本社 | 沖縄県浦添市伊祖1-21-2牧港建設第一ビル302
東京オフィス | 東京都千代田区丸の内1-1-3
日本生命丸の内ガーデンタワー3階
大阪オフィス | 大阪府大阪市北区大深町1-1
Links梅田8階
事業内容 : クラウドインテグレーション事業（Salesforce 導入・クラウド連携サービス）セールスフォース有資格者多数在籍
企業サイト : <https://tera-web.jp/>

株式取得の経緯と今後の計画

- ▶ 株式会社テラ・ウェブクリエイトのクラウドインテグレーション事業が蓄積している優れたエンジニアやその技術、ノウハウ・事例データ等を活用することができ、当社グループの最適な DX 推進とそれを通じた顧客価値の最大化が可能になるものと判断
- ▶ 2026年3月期にDX 推進事業で売上高50億円にチャレンジ目標達成の見通しが立った場合、2026年3月期にかかる株主優待を前向きに検討する予定

顔認証決済の展開

リリース概要

愛知県主催の実証事業「TECH MEETS」の イノベーション創出を目指す4事業の合同成果発表に参加

合同エキシビジョン『AICHI INNOVATION CHALLENGE』

- 2025年3月19日(水)に名古屋・栄の中日ホール&カンファレンスにて開催された『AICHI INNOVATION CHALLENGE』では、株式会社eiiconが愛知県より受託・運営する4事業「AICHI MATCHING 2024」「愛知自動車サプライヤーBUSINESS CREATION 2024」「TECH MEETS」「AICHI CO-CREATION STARTUP PROGRAM 2024」の合同成果発表会を行った
- グループ会社DXYZは「TECH MEETS」における実証事業として参加。イオンモール常滑にて、愛知県のあいちデジタルアイランドプロジェクトの一環として、中部国際空港島及び周辺地域に立地する企業・施設等との連携による、DXYZの顔認証IDプラットフォーム「FreeiD」の実証実験を行った



参加対象：オープンイノベーション及びスタートアップとの事業共創に興味のある方、地域連携によるエコシステム形成や共創に興味のある方（事業会社の新規事業担当者、自治体、スタートアップ支援機関、スタートアップ、ベンチャーキャピタル、金融機関など）

参加企業：株式会社東海理化/株式会社 ams/株式会社 Edge Creators/株式会社江口巖商店/Aichi Sky Expo/株式会社センサーズ・アンド・ワークス/ANA 中部空港株式会社/AltoAir 株式会社/コネヒト株式会社/株式会社地元カンパニー
他 76 団体が参画

顔認証決済の展開

リリース概要

愛知県主催の「TECH MEETS」にてDXYZの「FreeiD Pay」がイオンモール常滑で6日間346名が約350万円分利用

- DXYZの顔認証決済サービス「FreeiD Pay」が、愛知県主催の「TECH MEETS」※1に採択され、イオンモール常滑にて2025年1月24日～26日、2月22日～24日の計6日間に提供されました。期間中は346名が利用し、決済回数は1,173回、決済金額は約350万円に達した
- 2024年に実施した「SHINAGAWA TECH SHOWCASE」での「FreeiD Pay」実証結果（3日間で決済金額約24万円）と比べると、1日あたりの決済金額は7倍超という結果に



▲ イベント会場のFreeiD登録ブース

利用者の95%以上が「顔認証決済サービスに好意的」と回答

- 実証イベントでは、イオンモール常滑の9店舗で顔認証決済「FreeiD Pay」を提供。利用者の**95%以上が「楽に感じた」と回答し、65%以上が「財布の紐が緩んだ」と答える**など高評価を得た
- 普段からポイントカードを持っていても提示しない人は80%にも上ることがわかり、**顔認証によるポイントシステム「FreeiD Point」の利用に対して好意的と回答した人は99%**という非常に高い結果

※1 愛知県のあいちデジタルアイランドプロジェクトの一環として、空港周辺の企業とテック企業をつなぐ先端デジタル技術の実証事業

リリース概要

DXYZ が品川インターシティで開催する「SHINAGAWA TECHSHOWCASE」で2年連続 顔認証決済「FreeiD Pay」を実証提供

- 2025年4月16日～18日に品川インターシティで開催された最新テクノロジー体験イベント「SHINAGAWA TECH SHOWCASE」にて、顔認証決済サービス「FreeiD Pay」を実証提供
- 昨年に続き2回目の提供となり、屋外のTECHフードブースや大江戸ビール祭りの商品購入に顔認証決済をご利用いただき、顔認証決済等の展示ブースも出展



「SHINAGAWA TECH SHOWCASE」における顔認証決済サービス「FreeiD Pay」利用概要

- 「SHINAGAWA TECH SHOWCASE」は、先端技術から生まれた未来を感じる珍しい食材メニューや、ビールに合う定番料理が並ぶTECHフードブース、国内最大級のビールイベント「大江戸ビール祭り」キュレーションのクラフトビール醸造所が出店するイベント。DXYZは顔認証決済サービスを、屋外広場のキッチンカーと大江戸ビール祭りでの商品購入の支払い方法として実証提供した

顔認証プラットフォーム「FreeiD」の協業

リリース概要

DXYZの「FreeiD」とAI顔認証エンジン「FaceMe®」を搭載した顔認証端末「Knoctoi Lite」の連携

「Knoctoi Lite（ノクトアライト）」との連携により実現すること

- 「Knoctoi Lite」は、AI顔認証エンジンに米国国立標準技術研究所（NIST）で高い評価を受けているサイバーリンクの「FaceMe®」を採用し、宮川製作所が設計・開発・製造の全てを自社で行う日本製顔認証端末「Knoctoi シリーズ」の新型モデル※1で、「安心・安全」な高い性能とスマートなデザインを実現
- DXYZの「FreeiD」と「Knoctoi Lite」が連携することで、マンション向けに加えオフィスや工場向けのソリューション提供を展開させるとともに、相互の強みを活かした拡販と事業拡大を目指す
- 本連携について、2025年3月4～7日にかけて開催される「SECURITY SHOW 2025」に出展



※1 オフィスにピッタリなスマートデザインの顔認証端末登場！白と黒の2色展開「Knoctoi Lite」発売開始

「Knoctoi Lite」は、顔認証とICカード認証を併用した二要素認証に対応する日本製の小型端末。高速・高精度なオフライン認証を実現し、なりすまし防止機能やプライバシー保護にも配慮。オフィスや施設の入退室管理など多様なシーンで活用可能です。

新サービス

リリース概要

DXYZ の「FreeiD」から新サービス登場 施設予約サービス「FreeiD Reserve」提供開始 ～レジデンシャルオフィスや個室ブース等で導入スタート～

- 2025年3月からDXYZの顔認証IDプラットフォームFreeiDを活用した施設予約サービス「FreeiD Reserve」の提供開始。施設の登録・予約だけでなく、オンライン決済機能を搭載することで、当日はスムーズな利用が可能。



「The glow Mita」への導入

- 安田不動産が開発した複合賃貸物件「The glow Mita」では「FreeiD」を導入し、オール顔認証を実現
- 共有施設に「FreeiD Reserve」も導入し、顔認証でスムーズな予約・利用が可能

「The glow Mita」公式 HP

<https://www.yasuda-re.co.jp/the-glow-mita/>



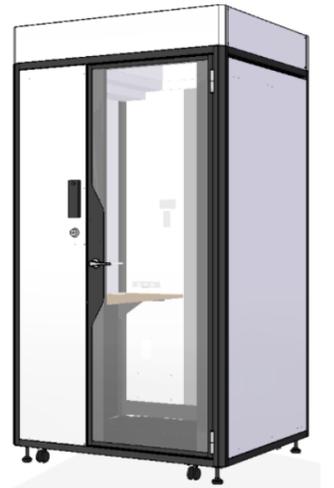
▲ ワーキングラウンジ

個室ブース「PRIVATE BOX®」との連携

- 日東工業の「PRIVATE BOX®」は防音・防犯などに配慮した集中作業向けブースで、共有スペースにも設置可能です
- 「FreeiD Reserve」で顔認証による予約・解錠が可能になり、より安心・快適な利用環境を提供

「PRIVATE BOX®」公式 HP

<https://www.nito.co.jp/guide/privatebox/>



▲ PRIVATE BOX®

リリース概要

DXYZの「FreeiD」が、 伊藤忠都市開発のクレヴィアリグゼシリーズへの導入決定

「クレヴィアリグゼ」シリーズへの「FreeiD」導入の経緯

- ・伊藤忠都市開発の賃貸ブランド「クレヴィアリグゼ」シリーズは、分譲マンション事業のノウハウを生かし、快適性と機能性を兼ね備えた住まいを提供。「クレヴィアリグゼ 西巢鴨」「クレヴィアリグゼ 錦糸町」に続き、この度3棟目となる「クレヴィアリグゼ 西馬込」への「FreeiD(フリード)」導入が決定
- ・「クレヴィアリグゼ 西馬込」は、地上8階建、総住戸数67戸の賃貸マンション。利便性と高いセキュリティからエントランス、宅配ボックスへ「FreeiD」を導入

【クレヴィアリグゼ西馬込 物件概要】

住所：東京都大田区仲池上1

交通：都営浅草線「西馬込」駅 徒歩12分

構造/規模：鉄筋コンクリート造 地上8階建

戸数：67戸

間取：1LDK・2LDK・3LDK

専有面積：39.33㎡～50.97㎡

「クレヴィアリグゼHP:

<https://ipd-chintai.jp/>



▲ 物件外観



▲ エントランス

リリース概要

DXYZの「FreeiD」が 三菱地所レジデンスの「ザ・パークハビオ 名古屋松原」への導入が決定

全住戸オール顔認証マンション実現

- 「ザ・パークハビオ 名古屋松原」は、三菱地所レジデンスによる基本性能・品質と洗練されたデザインが特徴の賃貸マンションブランド「ザ・パークハビオ」の新築賃貸物件で、名古屋市中区松原エリアに位置する2025年築の13階建てのマンション
- 本物件は、三菱地所レジデンスの総合スマートホームサービス「HOMETACT」、DXYZの顔認証プラットフォーム「FreeiD」、大崎電気工業株式会社のスマートロック「OPELO（オペロ）」を採用した先進のスマートホーム

【ザ・パークハビオ 名古屋松原 物件概要】

住所：愛知県名古屋市中区松原2丁目4

交通：地下鉄鶴舞線「大須観音」駅 徒歩9分

地下鉄鶴舞線・名城線・名港線「上前津」駅 徒歩14分

名鉄名古屋本線「山王」駅 徒歩

構造/規模：鉄筋コンクリート造地上13階建

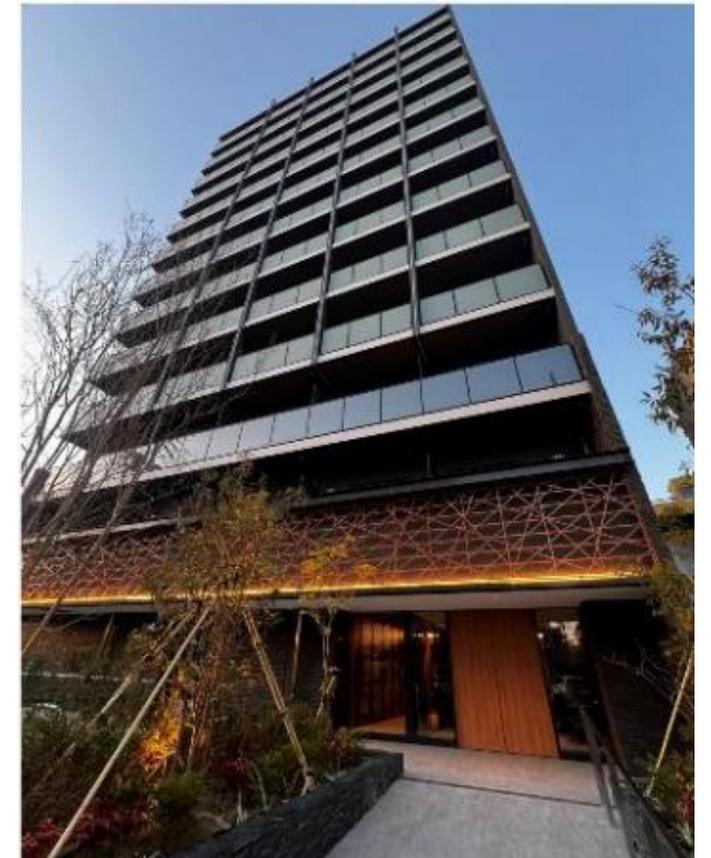
戸数：108戸

間取：1R～2K

専有面積：26.92㎡～43.36㎡

物件サイト：

<https://www.mecsumai.com/tphb-matsubara/>





×

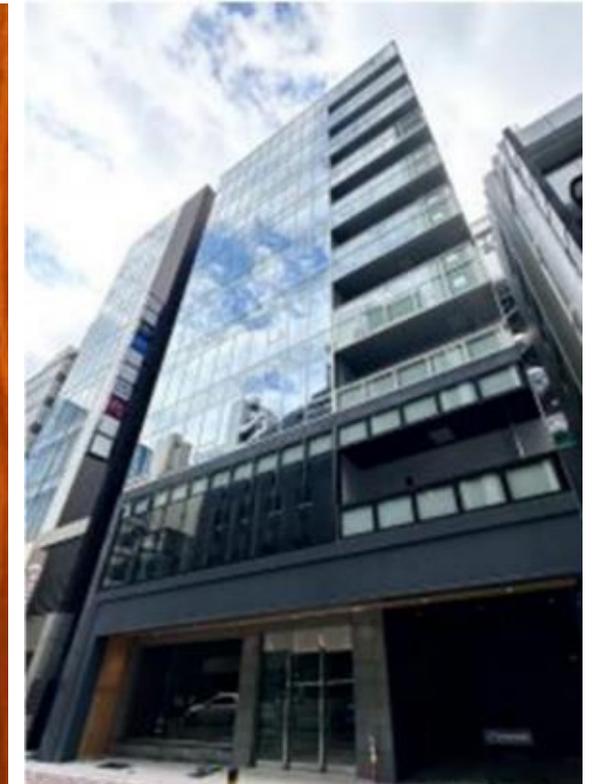


リリース概要

DXYZの「FreeiD」が中越パルプ工業の東京本社に導入決定 ～エレベーター内にも設置しビル内のフロアセキュリティを強化～

中越パルプ工業 東京本社への導入経緯

- ・ 中越パルプ工業は、新聞・印刷・包装・特殊紙やパルプを製造・販売する製紙会社で、バイオマス発電やセルロースナノファイバーの開発にも取り組んでいる
- ・ 東京本社ビルの新設に際し、セキュリティと利便性を両立するため、非接触で解錠可能な顔認証システム「FreeiD」を採用。建物入口の風除室とエレベーター2基に設置し、フロアセキュリティの強化を実現
- ・ 「FreeiD」は、一度の顔登録で複数の顔認証エンジン・デバイスとの連携が可能なため、利用シーンに最適なシステム構成が選択でき、利便性と高いセキュリティの両立を実現可能



バーナーズ 新規受注

リリース概要



バーナーズ株式会社が新規受注2件獲得

- グループ会社バーナーズ株式会社は、同社が展開するクラウドインテグレーション事業（Salesforce 導入支援コンサルティングサービス）において、運送管理システム「ロジックス」や運送会社様向け DX コンサルティングを展開するアSEND株式会社ならびに、圧倒的な商品力と全国規模のネットワークで、催事企画の運営、商品供給、人材の手配までトータルに提案する株式会社ジャパンフーズシステムより新規の受注を獲得



アSEND株式会社



株式会社ジャパンフーズシステム

株式会社ジャパンフーズシステム

クラウドファンディングRimpleの記念キャンペーン

リリース概要

第100回ファンド：

Rimple's Selection #100 記念キャンペーン

- 「Rimple(リンプル)」は、ミガログループのプロパティエージェントが運営する投資型クラウドファンディングサイト。1口1万円からスマホで簡単に始められる不動産投資
- この度、第100回目のファンドを迎えたことを記念し「Rimple 100回記念ファンド」と「Rimple's Selection #100 記念キャンペーン」を開催

Rimple 100回記念ファンド

既存会員様向けに、さらなるご参加を促進すべく、通常より高利回りのファンドを組成し、キャンペーンを実施

ファンド名：Rimple's Selection #100

募集期間：2025/5/9～5/12



Rimple 100th ANNIVERSARY

魅力的な記念ファンド！

新宿エリア × 年利5%
※現在予定している内容であり、変更の可能性もございます。

20名様に当たる！

REAL ESTATE COIN 5,000円分
プレゼント！

RIMPLE

Rimple's Selection #100 記念キャンペーン

新規会員様向けに、不動産型クラウドファンディングという「新しい投資の形」を知っていただくため、新規会員登録者を対象に、抽選でリアルエステートコインが20名様に当たるキャンペーンを実施

募集期間：2025/4/16～5/12

執行役員の就任

リリース概要

企業全体の持続的な発展と企業価値向上のため執行役員COOに永井敦が就任

- 当社は、加速度的な成長のためM&Aを積極的に行うことでグループ会社が多数多岐にわたっております。M&A後の統合では、制度調整や業務効率化・共通化等を行ってまいりましたが、今後の更なる生産性向上のため、事業会社での実務経験がある同氏ならではの視点や思考を活かし、グループ全体の更なる業務最適化及びクロスセルの発揮を行い、事業拡大を図ってまいります。

「デジタルとリアルの融合で、まだない価値を創り続ける。」というミガログループのステートメントは、まさに私がこれまでの仕事人生の中で追いかけてきたテーマです。テクノロジーは世の中の構図を書き換える力を持っており、これをリードできる野心的なチームがミガログループだと思います。

ベンチャー企業がIPOし急成長の上、伸び悩んだ時期と乗り越えた時期を両方経験し、さらに大企業と資本提携の後、大企業グループの中心で組織マネジメントを第一線で担って参った経験を掛け算して、地に足のついた異次元の成長を実現できるよう努力いたします。

執行役員COO 永井 敦



【経歴】経営コンサルティング会社を経て、カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社にて急成長企業における人事業務全般を経験。2005年よりデジタルマーケティング企業である株式会社アイレップ（2024年4月より株式会社Hakuhodo DY ONEに社名変更）に入社、バックオフィス全般を担当した後、2013年CFO就任。同社の本則市場変更等を通じて企業価値向上をリードしながら、全社の生産性向上の陣頭指揮を担う。2017年に副社長就任後、博報堂DYグループ内でデジタルマーケティング機能の組織再編を企画・実施。3000人を超える企業のナンバー2として、経営の仕組みづくり、M&A含めた事業提携の推進、新規事業開発、経営人材開発等に取り組み、2025年4月より現職。

コメント

この度、永井をCOOとして就任発表をすることができ、嬉しく思います。これまでのコンサルティングやマネジメントの経験と知見、ベンチャーから大企業まで幅広い経営ポジションの経験などを遺憾なく発揮してもらい、グループ全体の更なる事業成長や企業価値の向上を実現してくれることを期待しています。

代表取締役社長 中西 聖

将来見通しに関する注意事項

本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements)を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。

それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません。